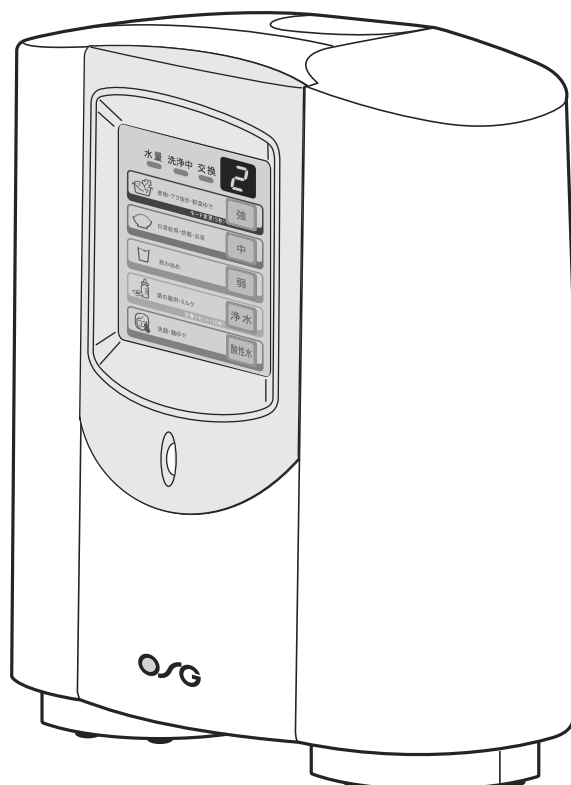


# 取扱説明書

家庭用アルカリイオン整水器

# Humanwater<sup>HU-88</sup>

ヒューマンウォーター



- この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この説明書はご使用前に必ずお読みの上、正しくお使いください。
- 正しい設置及び正しく使用されなかった場合の製品の故障、事故等については当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 【記載事項について】

本書中では、誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいものを、**⚠ 警告** の欄にまとめて記載しています。しかし **⚠ 注意** の欄に記載した事項でも状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれの場合も安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

## 効能・効果

本器は医療用物質生成器として認証を受けており、使用目的、効能・効果については、

### アルカリイオン水 (陰極水)

胃腸症状の改善です。

胃腸症状の改善とは：  
胃もたれや胃の不快感をやわらげます。  
胃腸の働きを助け、お通じを良好にします。

## はじめに

- 安全上のご注意 . . . . . 3

## 設置のしかた

- 各部のなまえとはたらき . . . . . 8
- 切換コックを取付ける . . . . . 9
- 切換コックについて . . . . . 12
- 本体を設置する . . . . . 13

## ご使用方法

- カルシウム剤を添加する . . . . . 16
- 操作パネルについて . . . . . 17
- アルカリイオン水を使う . . . . . 18
- 酸性水を使う（電極手動洗浄） . . . . . 20
- 浄水を使う . . . . . 21
- pH(アルカリ度)を測定する . . . . . 22
- 電解モードの設定について . . . . . 23

## メンテナンス

- 配管洗浄を行う . . . . . 24
- カートリッジを交換する . . . . . 26
- お手入れのしかた . . . . . 27
- 停電・断水したときには . . . . . 27

## こんなときは

- 故障かなと思ったら . . . . . 28
- 別売品 . . . . . 30
- 保証とアフターサービス . . . . . 30
- 壁掛け設置のしかた（オプション品） . . . . . 31
- 定格・仕様 . . . . . 32



## 本書で使われている用語の説明

アルカリイオン水 (アルカリ水)	日本工業規格：JIS T 2004（家庭用電解水生成器）で示されるアルカリ性電解水(陰極水)のことです。
酸性水	日本工業規格：JIS T 2004（家庭用電解水生成器）で示される酸性電解水(陽極水)のことです。
イオン水 (生成水)	電気分解して生成された電解水のことです。 (アルカリイオン水・酸性水)
浄水	カートリッジを通して、浄化された水のことです。 (電気分解されていません)
捨て水 (排水)	本器が一定時間使用されなかったとき、つぎの通水時に排水する(捨てる)水や水種を切替えたときなどに排水する水のことです。
カルシウム剤	水の電気分解を補助するために、添加する電解補助剤のことです。 (カルシウムの摂取を目的としたものではありません)
飲用適の水	日本の水道法（昭和32年法律第177号）に基づく水質基準に関する省令に適合する水のことです。






# 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

 <b>警告</b>	この表示を見逃して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を見逃して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 禁止	このような絵表示は、 <b>してはいけない禁止事項</b> を表しています。
	このような絵表示は、 <b>必ず実行していただく行為</b> を表しています。
 火気禁止	「特定の条件において、外部の火気によって製品が発火する可能性があるため火気がある場所での使用は禁止」という意味です。
 分解禁止	「機器を分解すると感電などの傷害がおこる可能性があるため分解は禁止」という意味です。
 電源プラグを抜く	故障時や落雷の可能性がある場合、使う人に電源プラグをコンセントから抜くように指示する表示です。

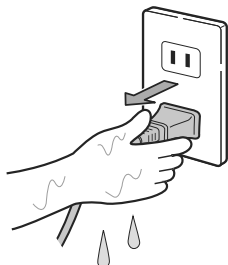
# 安全上のご注意

## ⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。

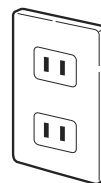


禁止




感電の原因になります。

必ず交流100Vで使用してください。  
(日本国内専用)



AC100V 専用

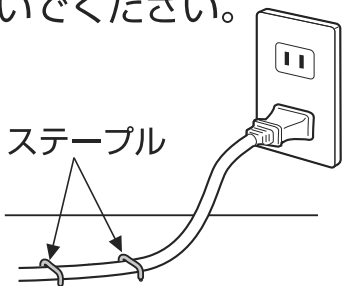
守らないと火災、感電・故障の原因になります。

電源コードをステーブル(  )などで、固定しないでください。



禁止

ステーブル



電源コードが破損し、火災、感電、ショートの原因になることがあります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。



禁止

- ・ 傷つける、加工する
- ・ 熱器具に近づく
- ・ 無理に曲げる
- ・ ねじる、引っ張る、束ねる
- ・ 重い物を載せる
- ・ はさみ込む など

※電源コード・電源プラグが破損した場合は、販売店に修理を依頼してください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



電源プラグが傷んだり、差し込みがわるいときは、使用しないでください。

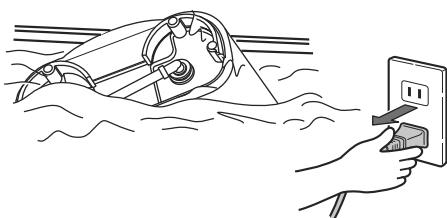
火災、感電、ショートの原因になることがあります。

ご自身で本器の改造・分解・修理は絶対にしないでください。

火災・感電の原因になります。  
その結果生じた事故については、責任を負いません。

販売店に修理を依頼してください。

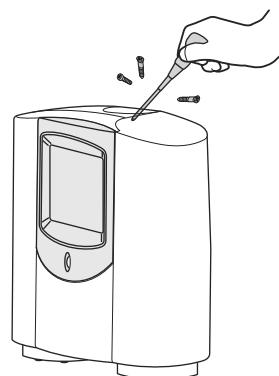
本体を誤って水中に落とした時は、電源プラグをコンセントから抜き、引き上げ、販売店に修理を依頼してください。



感電の原因になることがあります。

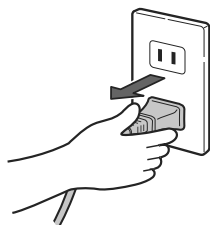


分解禁止



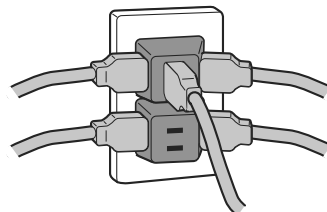
## ⚠ 注意

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグ部分を持って抜いてください。



コードを引っ張ると、コードが破損し、火災、感電、ショートの原因になることがあります。

タコ足配線はしないでください。

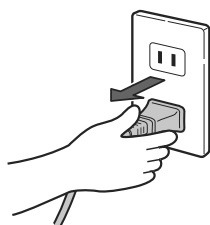


発熱により火災の原因になることがあります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

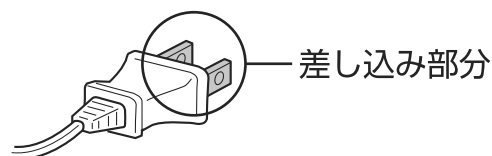


電源プラグ  
を抜く



感電の原因になります。

電源プラグは定期的に抜き、差し込み部分のほこりを乾いた布で拭き取ってください。

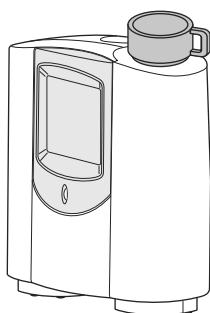


プラグなどにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になることがあります。

本体の上に物を置かないでください。



禁止

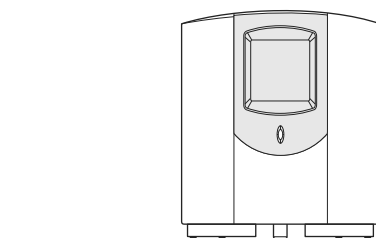


落下して、けがの原因になることがあります。

本体は平らな場所に設置してください。



禁止



不安定な場所に設置すると転倒し、けがの原因になることがあります。

瞬間湯沸器等の元止式湯沸器（湯の出口を止水できない構造のもの）や、逆止弁（水の逆流防止弁）の付いていない給湯設備に接続しないでください。

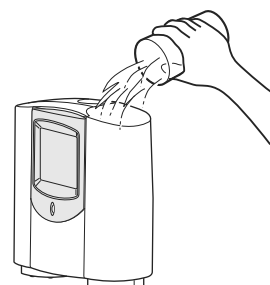


湯沸器や給湯設備が故障する原因になることがあります。

本体に水をかけたり、洗ったりしないでください。



禁止



漏電、感電、ショートの原因になることがあります。

# 安全上のご注意

## ⚠注意

アルカリイオン水を飲用するときは、次のことに注意してください。



- ・腎不全、カルシウム排泄傷害などの腎疾患の方は飲用しないでください。
- ・医薬品をアルカリイオン水で服用しないでください。
- ・無酸症の方は、アルカリイオン水を飲用しないでください。

次の方はアルカリイオン水を飲む前に医師または薬剤師に相談してください。



- ・医師の治療を受けている方
- ・持病のある方、または、身体が弱っている方
- ・腎臓に障害がある方

アルカリイオン水を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても、症状に改善が見られない場合は、医師または薬剤師に相談してください。



- ・アレルギー体質の方で、発疹などの症状が出た場合など。
- ・直接飲用する場合は、pH9.5を適値とし、pH10以上の水は飲用しないでください。
- ・1日当たり500～1,000mL程度を目安に飲用してください。

ご相談の際は、水道水を電気分解したことにより、  
・カルシウム、マグネシウム、ナトリウム、カリウムなどのミネラル分が、水道水より増えている  
・pH9.5程度の弱アルカリ性である  
という特長の水であることをお伝えください。

次の方は酸性水を使用する前に医師または薬剤師に相談してください。



- ・肌の弱い方
- ・アレルギー体質の方

酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、速やかに使用を中止して医師に相談してください。



飲用に適さない(水道法の水質基準に適さない)水は使用しないでください。



禁止

体調を損なうことがあります。

毎日の使い始めは、30秒～2分間程度、通水してから飲用してください。



初めてご使用になられるとき、2日間以上ご使用にならなかった場合は、2分間以上通水し、捨て水をしてから飲用してください。

初めてアルカリイオン水を飲用される方は、pHが中性に近い電解レベル「弱」を少量から飲用し(2週間程度)、体調に応じてpH・量を調整して飲用してください。



体調を損なうことがあります。

次のような水は飲まないでください。



禁止

- ・酸性水
- ・排水ホースから出る水
- ・「洗浄中」ランプ点灯中の水
- ・警告音が鳴っている時の水
- ・pHを測定した水
- ・配管洗浄を行った水

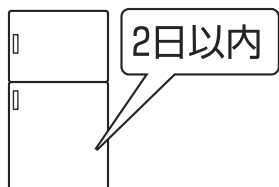
体調を損なうことがあります。

## ⚠ 注意

アルカリイオン水(生成水)、浄水を保存する場合は、密閉した容器で冷蔵庫に入れ、2日以内に飲んでください。



禁止

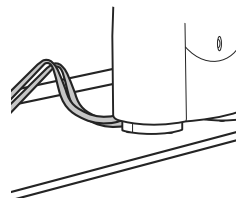


水道水中の殺菌剤(カルキ等)を除去しているため、水が変質し体調を損なうことがあります。

水の出口をふさいだり、ホースを折り曲げたり、ねじったり、つぶしたりしないでください。



禁止

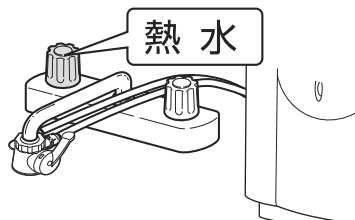


適切なpHの水が出なくなる原因や、水漏れ、故障の原因になることがあります。

本体側に熱水(50℃以上)を通さないでください。



禁止

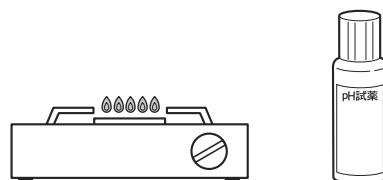


やけどや水漏れ、故障の原因になることがあります。

pH試薬は、火気に近づけないでください。



火気禁止

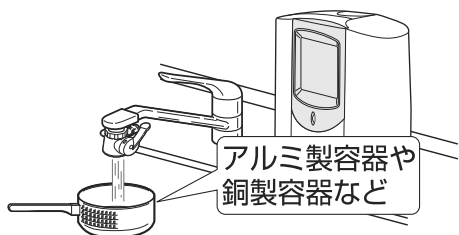


引火し、火災の原因になることがあります。

アルカリに弱いアルミ製容器や、酸に弱い銅製容器等は使用しないでください。(コーティングしてある容器は除く)



禁止



容器が変色したり、傷むことがあります。

pH試薬や試薬の入った水は、飲んだり、目に入れたりしないでください。



禁止

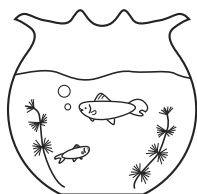
- ・もし誤って飲んだ場合は、水を大量に飲み、また、誤って目に入れた場合は、こすらずに充分に水洗いをし、医師に相談してください。
- ・pH試薬は、幼児の手の届かない冷暗所などに保管してください。

体調を損なうことがあります。

本器で生成される水を金魚や熱帯魚等の飼育水として使用しないでください。



禁止

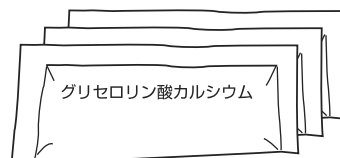


環境が変わり、死ぬことがあります。

指定のカルシウム剤以外のものは、使用しないでください。



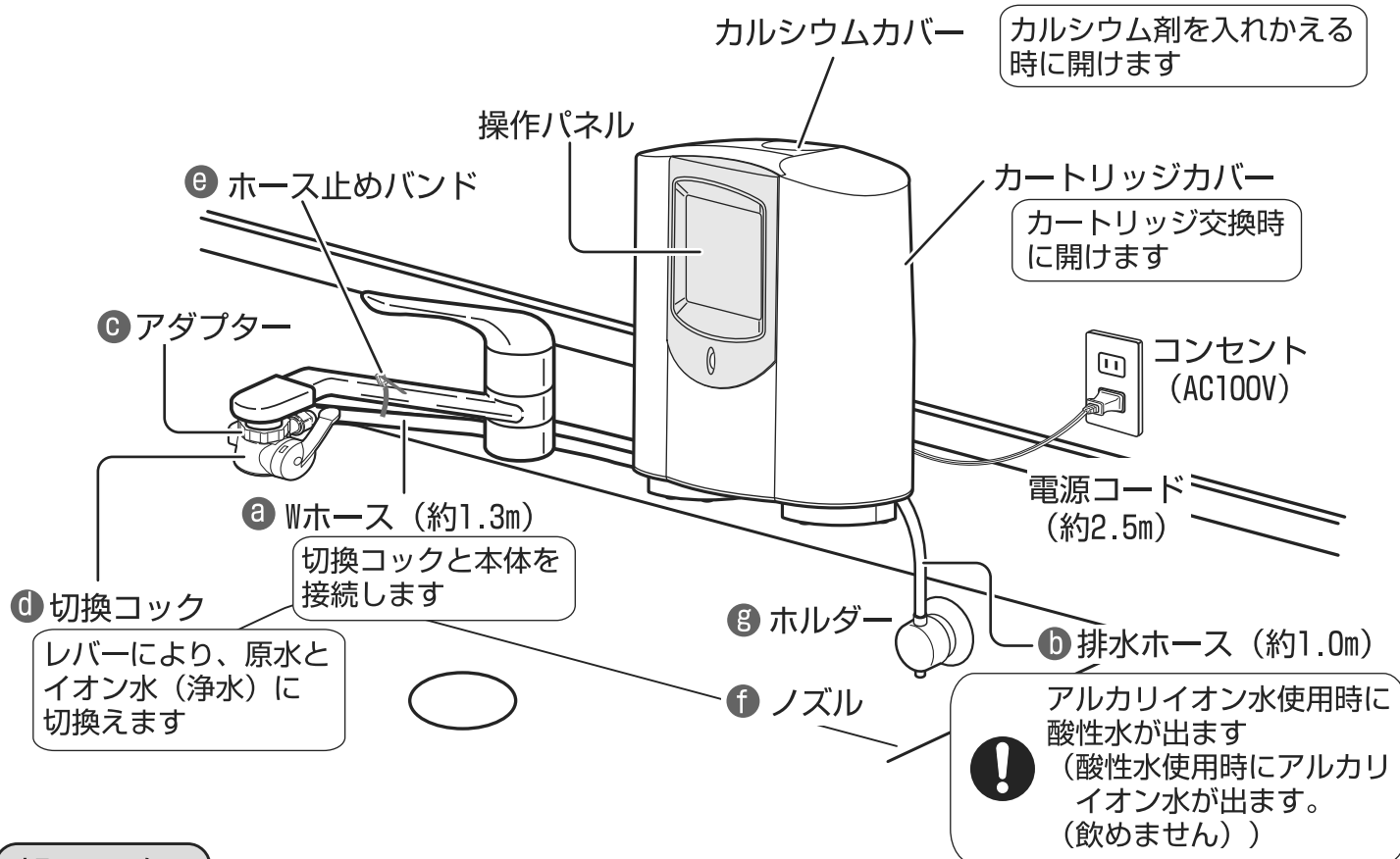
禁止



- ・付属品または別売品のカルシウム剤をお使いください。(8ページ、30ページを参照)

安全を損なうことがあります。

# 各部のなまえとはたらき



## 部品の確認

●部品がそろっているかご確認ください。また、以後の説明で部品名を確認する時に参照してください。

## 取付用

付属 ホース セット	<p>a Wホース</p> <p>b 排水ホース</p> <p>Oリング付き</p> <p>抜け止めクリップ</p>		<p>c 蛇口取付用アダプターセット</p> <p>※注1</p>
	<p>d 切換コック</p>	<p>e ホース止めバンド</p>	<p>f ノズル</p>
			<p>g ホルダー</p>

## その他

<p>pH試薬セット</p> <p>pH値色別表</p> <p>酸性 中性 アルカリ性</p>	<p>カルシウム剤 (3包)</p> <p>グリセリン酸カルシウム</p>	<p>配管洗浄剤 (1包)</p> <p>配管洗浄剤</p>
---	---------------------------------------	--------------------------------

※注1

蛇口取付用アダプターセットは、蛇口に切換コックを取付けるための部品のセットです。蛇口に合わせて使用する部品は1つだけです。

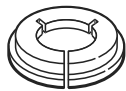
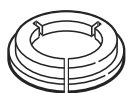
使用しない部品はお引越や改築・新築による蛇口の変更にそなえ、大切に保管してください。



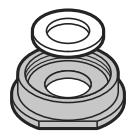
# 切換コックを取付ける

## 取付ける蛇口の確認

Aタイプ

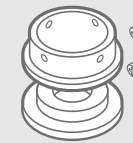


Bタイプ



蛇口取付用アダプターセット

Cタイプ



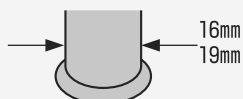
Dタイプ

Cタイプ、Dタイプは無料オプション部品です。本器には同梱されておりません。Cタイプ、Dタイプを取付ける場合はオプション（11ページ）をご覧ください。

●蛇口の先端の形状、直径、ネジ山の種類は蛇口メーカーにより異なります。取付ける蛇口の先端に合う部品を1つ選んでください。

A

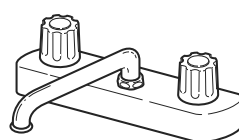
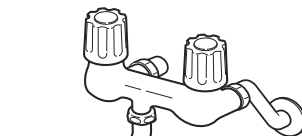
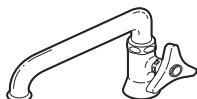
先  
ら  
ん  
だ  
丸  
形  
蛇  
口



口径  
16mm用



口径  
19mm用

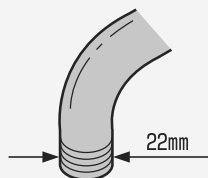


TOTO、INAXなどの水栓

B

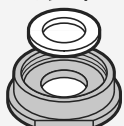
外  
ネ  
ジ  
泡  
沫  
蛇  
口

※蛇口の外観ではなく、先端の形状を確認してください。

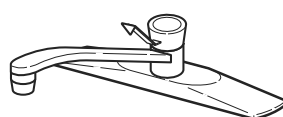
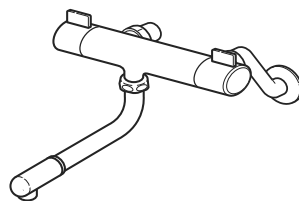
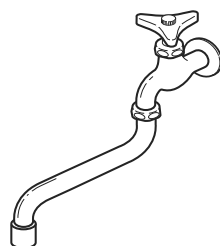


W-22  
茶色

パッキン

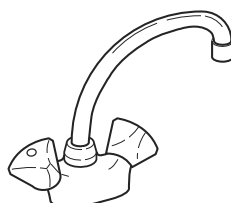
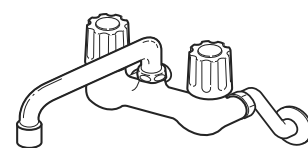
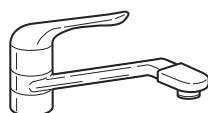


M-22  
グレー色



YANMAR水栓

TOTO、INAXなどの水栓



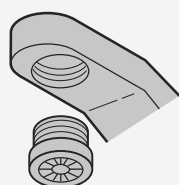
GROHE水栓

⚠ 注意

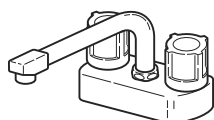
蛇口先端にプラスチックの断熱キャップが付いている場合、一部の特殊な製品によっては破損したり、取付けできないことがあります。販売店またはOSGコンシューマーセンターへご相談ください。

C

内  
ネ  
ジ  
泡  
沫  
蛇  
口



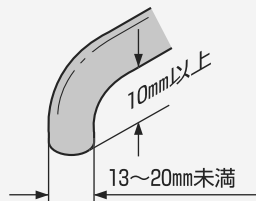
W-23 白色  
(無料オプション)



KVK水栓

D

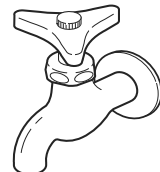
その他の蛇口（先がまっすぐ）



パッキン



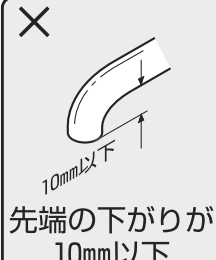





(無料オプション)



# 切換コックを取付ける

## 取付けできない蛇口の確認

- 蛇口によっては取付けできないものがありますので、切換コックを取付ける前に、お使いの蛇口を確認してください。
- 一部別売部品で接続可能な場合もあります。販売店またはOSGコンシューマーセンターまでご相談ください。

 <p>10mm以下 先端の下がりか 10mm以下</p>	 <p>蛇口の径が 20mm以上</p>	 <p>22mm以外 ネジ径が 22mm以外</p>	 <p>シャワー付蛇口</p>	 <p>センサー付蛇口</p>	 <p>先端角型    先端だ円型 変形蛇口</p>
---	---	---	--	---	---

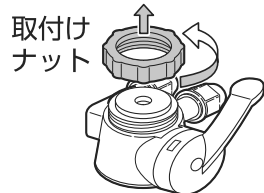
## 蛇口への取付けかた

※蛇口の先端にカケや割れがあると、水漏れの原因になりますのでご確認ください。  
※蛇口の先端がプラスチックの場合、プラスチックのネジ山部分がつぶれることがありますのでご注意ください。

### Aタイプ 先のふくらんだ丸形蛇口

※パイプの先の太さにあったアダプターをご使用ください。

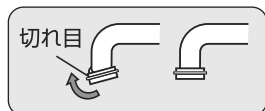
- 1 取付けナットを  
はずす



- 2 はじめに取付けナット  
を蛇口に通す



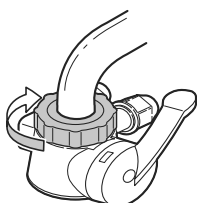
- 3 アダプターを蛇口先端に  
はめ込む



アダプターの  
切れ目を手前に

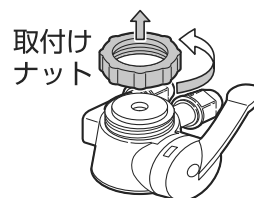


- 4 取付けナットを手で回し、  
蛇口に固定する

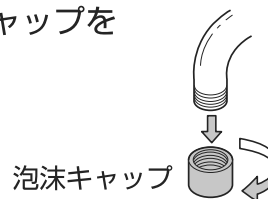


### Bタイプ 外ネジ泡沫蛇口

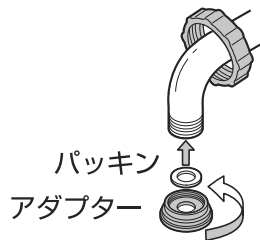
- 1 取付けナットを  
はずす



- 2 蛇口の泡沫キャップを  
はずす

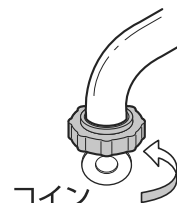


- 3 取付けナットを通し、アダプターを手で  
軽くねじ込む（ゴムのパッキンを忘れずに）

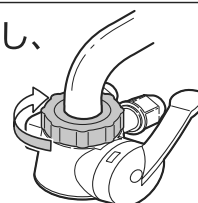


TOTO、INAX  
水栓などは茶  
色、YANMAR、  
GROHE水栓な  
どはグレー色の  
アダプターをご  
使用ください。

- 4 アダプターのミゾに  
合わせてコインで  
締め付ける



- 5 取付けナットを手で回し、  
蛇口に固定する

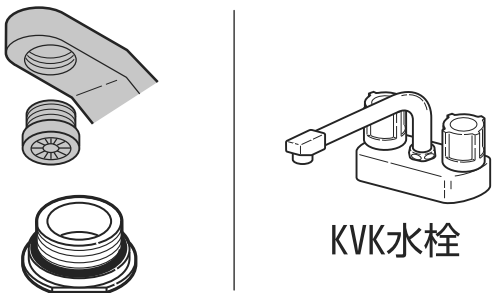
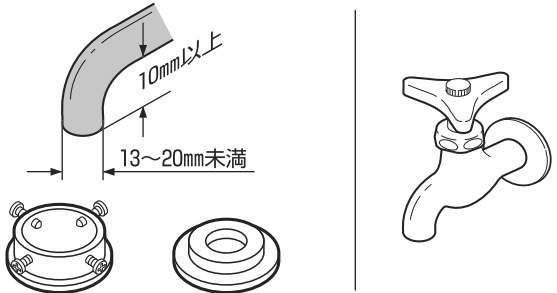


# 切換コックを取付ける (オプション)

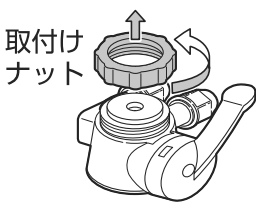
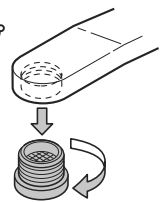
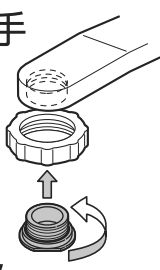
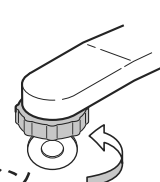
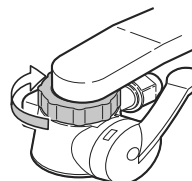
※取付けナットは必ず手で回してください。工具等を使用すると破損するおそれがあります。

Cタイプ、Dタイプは無料オプション部品です。  
必要な方は、お買い求めいただいた販売店にご依頼ください。



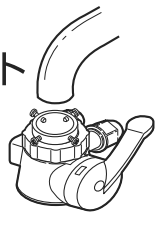
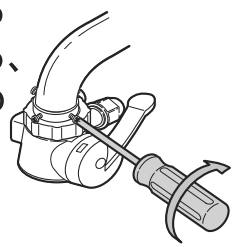
※本器には同梱されておりません。

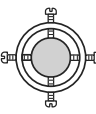
Cタイプ	Dタイプ
 <p>KVK水栓</p>	 <p>10mm以上 13~20mm未満</p>

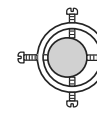
## Cタイプ 内ネジ泡沫蛇口

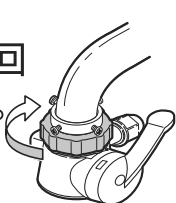
- 取付けナットをはずす  

- 蛇口の泡沫キャップをはずす  

- 取付けナットをはさみ込み、アダプターを手で軽くねじ込む  

- アダプターのミゾに合わせてコインで締め付ける  

- 取付けナットを手で回し、蛇口に固定する  


## Dタイプ その他の蛇口

- 取付けナットとビス止めアダプターをセットする  

- ビスを4本仮止めし、ゴムパッキンをセットする  

- 切換コックに取付けナットをかるくセットし、蛇口の中心とパッキンの中心を合わせてセットする  

- 蛇口に本体を下から強く押し上げながら、ビスを均等に締めつける  


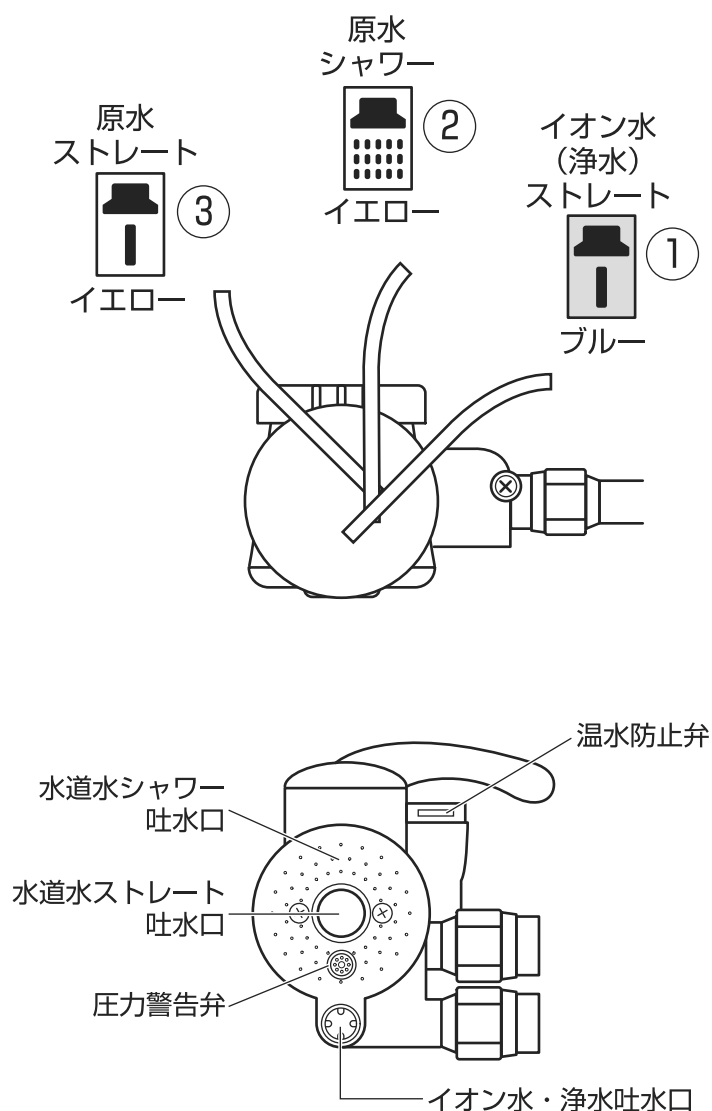
**良い例**  


**悪い例**  


※強く締めすぎると、蛇口に穴が空くおそれがありますのでご注意ください。  
 (⊕ ドライバーが必要です)
- 取付けナットを手で回し、蛇口に固定する。  
 ※通水して、取付けナット部から水が漏れるようでしたら、もう一度、最初からやり直してください。  


# 切換コックについて

●本製品では、イオン水（浄水）ストレート／原水シャワー／原水ストレートの選択ができます。



①イオン水（浄水）ストレートを使用するときは、切換えレバーを奥にたおす

②原水シャワーを使用するときは、切換えレバーを垂直（真中）にする

③原水ストレートを使用するときは、切換えレバーを手前にたおす

## 安全装置

切換コックには下記の安全装置が内蔵されています。

- 圧力警告弁  
水道水圧が非常に高いと、圧力警告弁から排水音とともに水が出ます。水道の元栓をしぼってください。
- 温水防止弁  
誤って温水（42℃以上）を通した場合、温水防止弁から温水が出てきます。蛇口を閉め、水道水に切換えてご使用ください。

## ⚠注意



禁止

- イオン水（浄水）ストレートでご使用の際は、お湯（35℃以上）を通水しないでください。本体及び機能を壊すおそれがあります。
- 熱水（50℃以上）を通水しないでください。切換コック本体が変形・破損するおそれがあります。



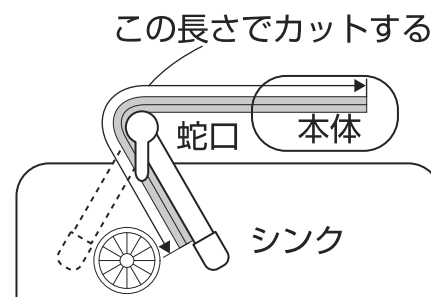
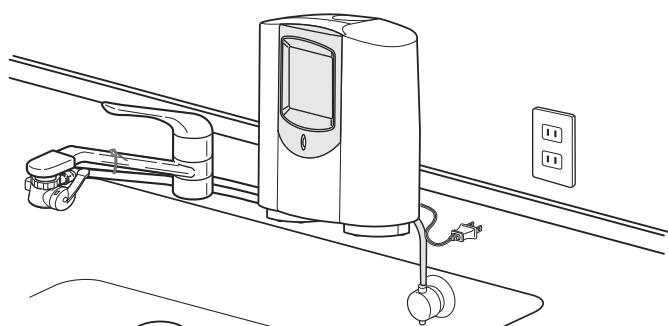
- 水圧が非常に高い場所や地域で使用される場合は、切換コックの圧力警告弁が作動し、排水音とともに水がシャワー部から出ることがあります。このような場合は水栓のcockをしぼって排水音が止まるまで水量を調整してご使用ください。
- 濁り、赤サビ（鉄サビ）のひどい場所や地域で使用される場合は、毎日のご使用前に切換えレバーを原水側にして、濁り、赤サビがなくなるまで通水してください。
- 原水ストレートを使用して水の出が少なくなったり、飛び散る出方をするようなときは、内部にゴミが詰まっています。お手入れのしかた（27ページを参照）に従ってシャワーキャップをはずして清掃してください。
- イオン水（浄水）ストレートを使用して水の出が少なくなったり、飛び散る出方をするようなときは内部にカルシウムが付着している場合があります。お手入れのしかた（27ページを参照）に従ってイオン水・浄水吐水口を清掃してください。

# 本体を設置する

## 1 本体の設置場所を決める

## 2 Wホースをカットする

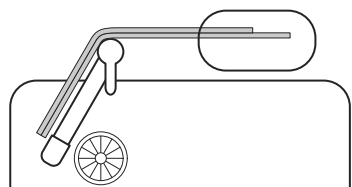
●水栓の可動範囲を考慮して、まっすぐにはさみで切ってください。



※長さ調節はカランを左右に振れるようにカットしてください。

## 3 Wホースを加工する

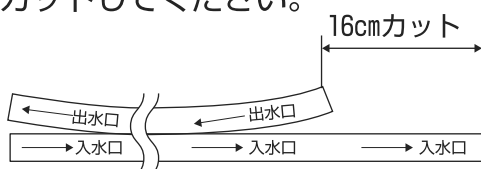
本体の左側に蛇口がある場合



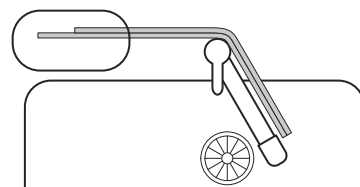
①Wホースの「蛇口」側を約10cm、「本体」側を約20cmさいてください。



②「本体」側の「出水口ホース」を約16cmカットしてください。



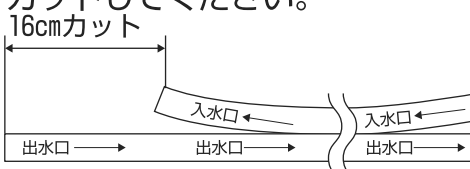
本体の右側に蛇口がある場合



①Wホースの「蛇口」側を約10cm、「本体」側を約20cmさいてください。



②「本体」側の「入水口ホース」を約16cmカットしてください。

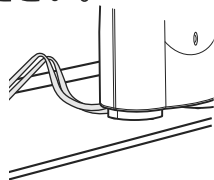


### ⚠ 注意

ホースが折れたり、本体の脚でつぶしたりしないように設置してください。



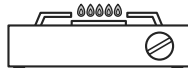
禁止



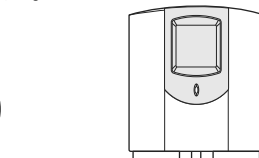
火気、湿気、油分、直射日光は避けてください。(コンロの近く、浴室など)



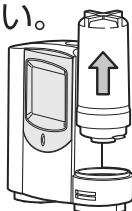
禁止



傾斜のある所は絶対に避け、本体は平らな場所に設置してください。



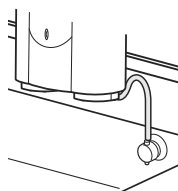
冬期、凍結のおそれがある場合、使用後はカートリッジをはずしてください。



排水ホースを持ち上げたままの状態にしないでください。



禁止



壁掛けとして本体を設置する場合は、必ず工事店に依頼をしてください。(オプション品)



10 cm

16 cm

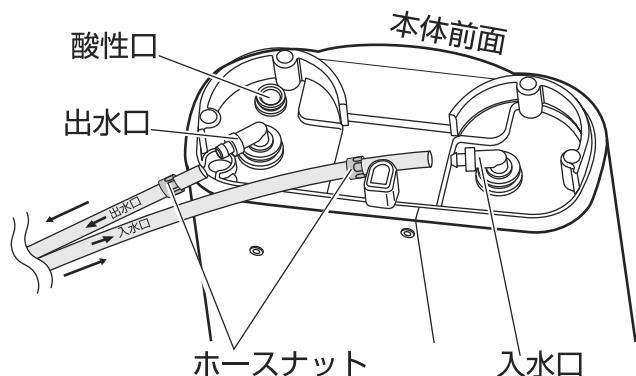
20 cm

# 本体を設置する

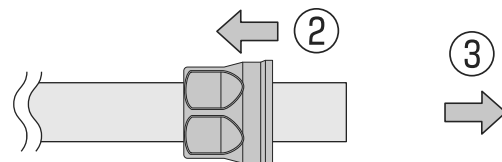
## 取付け方法

### 1 本体にホースを取付ける

- ① ホースナットを本体から取りはずしてください。
- ② ホースナットをWホースに取付けてください。



- ③ Wホースを本体に取付けてください。



Wホースの「→入水口」側を本体底面の入水口、それぞれ差し込んでください。  
ホースが奥まで差し込まれていることを確認し、ください。

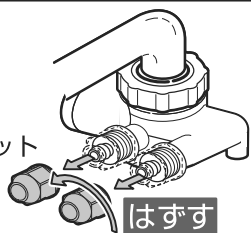
※ホースナットは手で締め、工具等は使わないでください。(破損のおそれがあります)

●ホースや電源コードは本体底面の左右どちらからでも出せます。

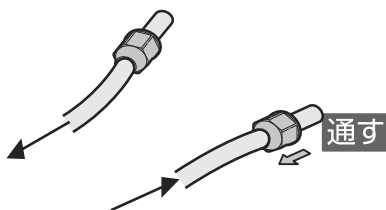
【本体の左側に蛇口がある場合】

### 2 切換コックにホースを取付ける

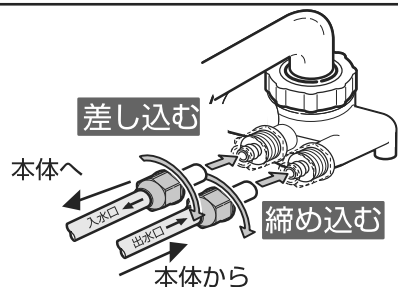
ホースナット



- ① ホースナットを切換コックから取りはずしてください。

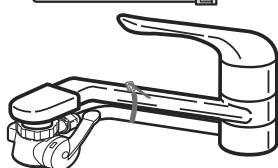


- ② ホースナットをWホースに取付けてください。

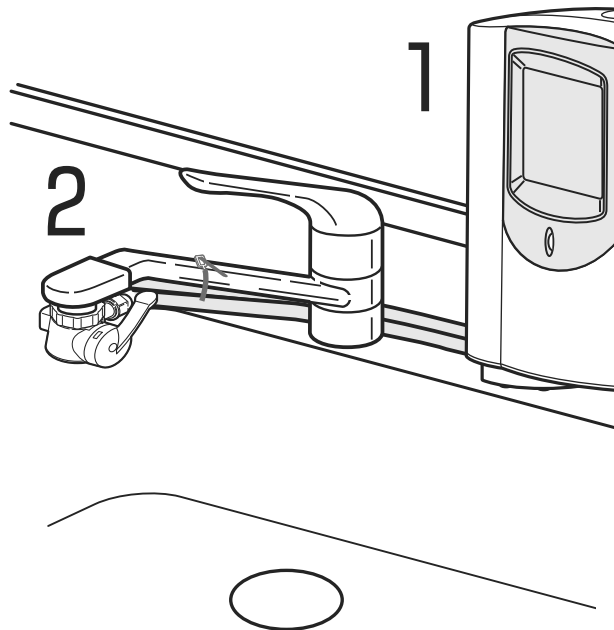


- ③ Wホースを切換コックに取付けてください。

ホース止めバンド



- ④ Wホースを付属のホース止めバンドで固定してください。



●電源プラグが、コンセントに正しく接続されていることを確認してください。

## 設置上のお願い

●次のような場所には設置しないでください。

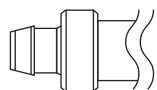
- ・火を使用しているところ、その他高温部 (60℃以上) の近く
- ・直射日光があたるところ
- ・浴室や雨風にさらされるところ
- ・湿気やほこりの多いところ
- ・凍結のおそれがあるところ
- など

●お湯専用の蛇口には絶対に接続しないでください。故障の原因になることがあります。

●瞬間湯沸器等の元止式湯沸器 (湯の出口を止水できない構造のもの) に接続しないでください。

●逆止弁 (水の逆流防止弁) の付いていない給湯設備に接続しないでください。

- 本体は平らな場所に設置してください。
- ホース取付時など、安定した場所で本体を取り扱ってください。
- 電源コード、ホースを折り曲げたり、本体で踏まないでください。
- 操作ボタン、ランプなどが、正常に作動するか確認してから、ご使用ください。（17ページを参照）



「←出水口」側を出水口に  
ホースナットを手で締めて

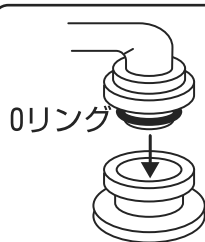
#### ④ 排水ホースを本体に取付けてください。



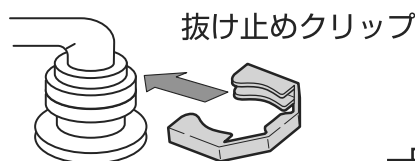
Oリングを装着する時には、ゴミの付着やキズ、汚れなどがないようにはめ込んでください。水漏れの原因になります。



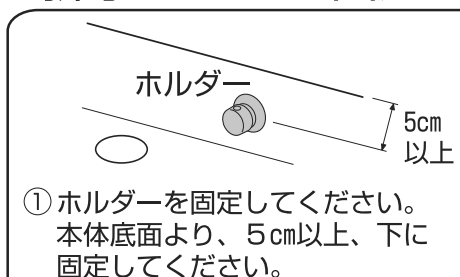
抜け止めクリップでホースが確実に固定されていることを確かめてください。水漏れの原因になります。



※抜け止めクリップで固定してください。



### 3 排水ホースを固定する



①ホルダーを固定してください。  
本体底面より、5cm以上、下に固定してください。



②排水ホースをたるまない長さに切り、ノズルに差し込んでください。



③ホルダーに差し込んでください。



- 排水ホースが、下向きになるようにしてください。
- 排水ホースの下にくず入れ等を置かないでください。
- 洗いおけや、くみ置き容器等の水の中に排水ホースを水没させないでください。
- 排水ホースの延長はしないでください。

### 4 電源プラグをコンセントに差し込む

- 同時に電源が入り、操作パネルの表示ランプに「H」→「U」→「8」→「8」の後に「0」が表示されます。  
※設置後に、はじめて通水するときは、浄水（「0」表示）のみで通水を行い、カートリッジ内の空気を十分に抜いてください。  
※はじめての通水にて、ホース取付各部の水漏れのないことを確認してください。
- 電解レベル切換ボタンにて、電解レベルを切換えてください。
- ご使用の度に、電源プラグを抜き差しする必要はありません。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。  
※電源投入後、初期通水は約2L（約30秒間）は本体保護のため電気分解されません。（浄水が出ます）

### ご使用上のお願い

- 次のような水は通水しないでください。
  - ・35℃以上のお湯
  - ・濁りのひどい水
  - ・塩分を含んだ水
  - ・赤サビの多い水
  - ・飲用に適さない水
- 水質によっては十分なpHが得られない場合があります。その場合は販売店にご連絡ください。
- 水質の硬度が高い地域でご使用になりますと、本器内にカルシウム等が付着し、故障の原因になる場合があります。そのような時には、酸性水を数回使用して電極洗浄してください。（20ページ参照）それでも改善されない場合は、「配管洗浄剤」を使用して、洗浄してください。（24、25ページ参照）  
※硬度が高いと、やかんや湯沸かしポットなどに白いカルシウムが付着する場合があります。

# カルシウム剤を添加する

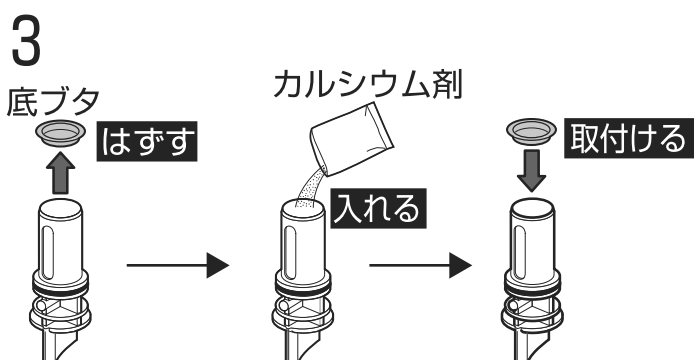
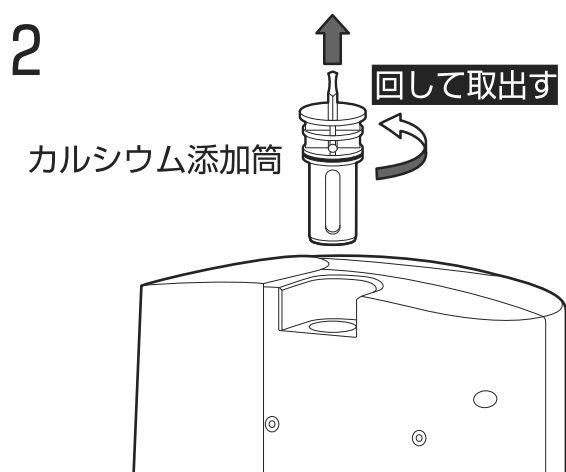
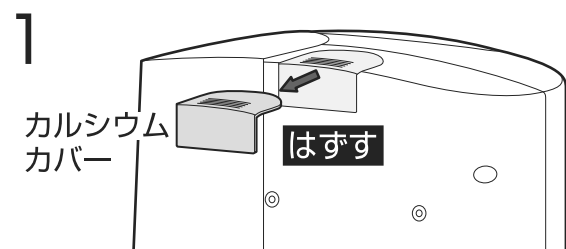
●電気分解の補助剤としての役割がカルシウム剤です。

※水道水中にカルシウムが少ない地域で、指定のpH値が得られない場合などに効果を上げるもので、カルシウムの摂取を目的としたものではありません。

- ・本器を初めて使用するときに添加してください。
- ・カルシウム剤の補充の目安は約3日間です。
- ・カルシウムの溶け方は、水質、水温、使用水量などにより異なります。

※付属のカルシウム剤がなくなった場合には、別売品の「カルシウム剤」を販売店でお買い求めください。  
(30ページ参照)

⚠ 手を石鹼などでよく洗ってから、清潔な手で行ってください。



1 蛇口を閉め、カルシウムカバーをはずす

2 カルシウム添加筒を左に回して取出す

3 底ボタンをはずし、「カルシウム剤」を入れ、底ボタンを取付ける

4 取りはずした時と逆の手順で添加筒を本体に取付け、カルシウムカバーを取付ける

## ⚠ 注意



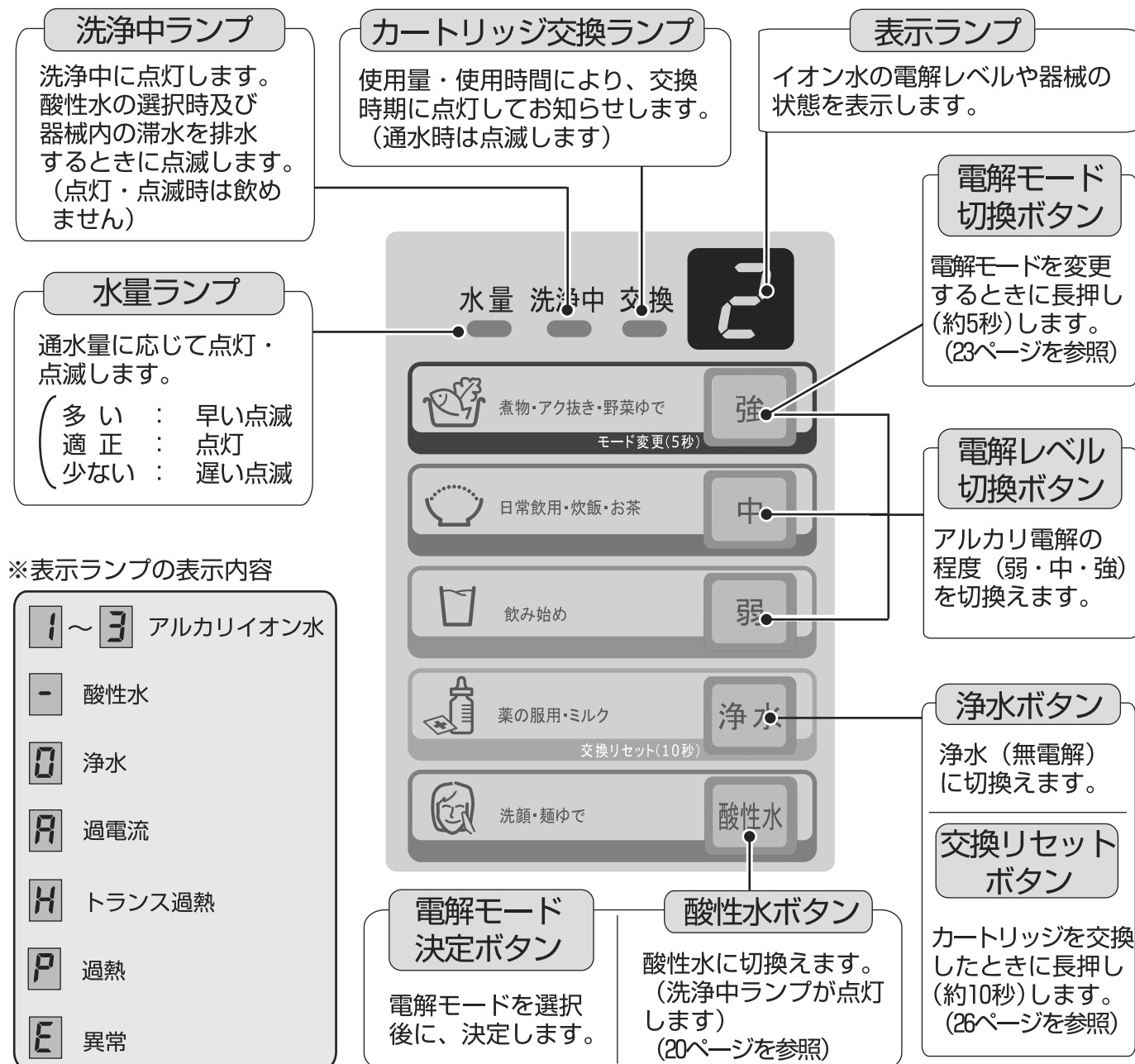
禁止

- 指定のカルシウム剤（グリセロりん酸カルシウム）以外のものは使用しないでください。安全を損なうことがあります。
- カルシウム剤は本器に添加する以外の目的では使用しないでください。

●長期間使用しないときは、残っているカルシウム剤はきれいに取り除いてください。



# 操作パネルについて



上手にお使いいただくために (用途に合わせてお使いください)

## アルカリイオン水

	用途	pHの目安
強	煮物 アク抜き	pH9.0~pH9.5
中	日常飲用 炊飯 お茶	pH8.5~pH9.0
弱	飲み始め	pH8.0~pH8.5

※直接飲用する場合は、pH9.5を適値とし、pH10を越えない範囲で飲用してください。  
※この値は目安であり、ご使用になる地域の水質・水温等により異なります。

## 浄水

**用途** 薬の服用、ミルクの溶き水  
(カートリッジでろ過された電気分解されていない水です。)

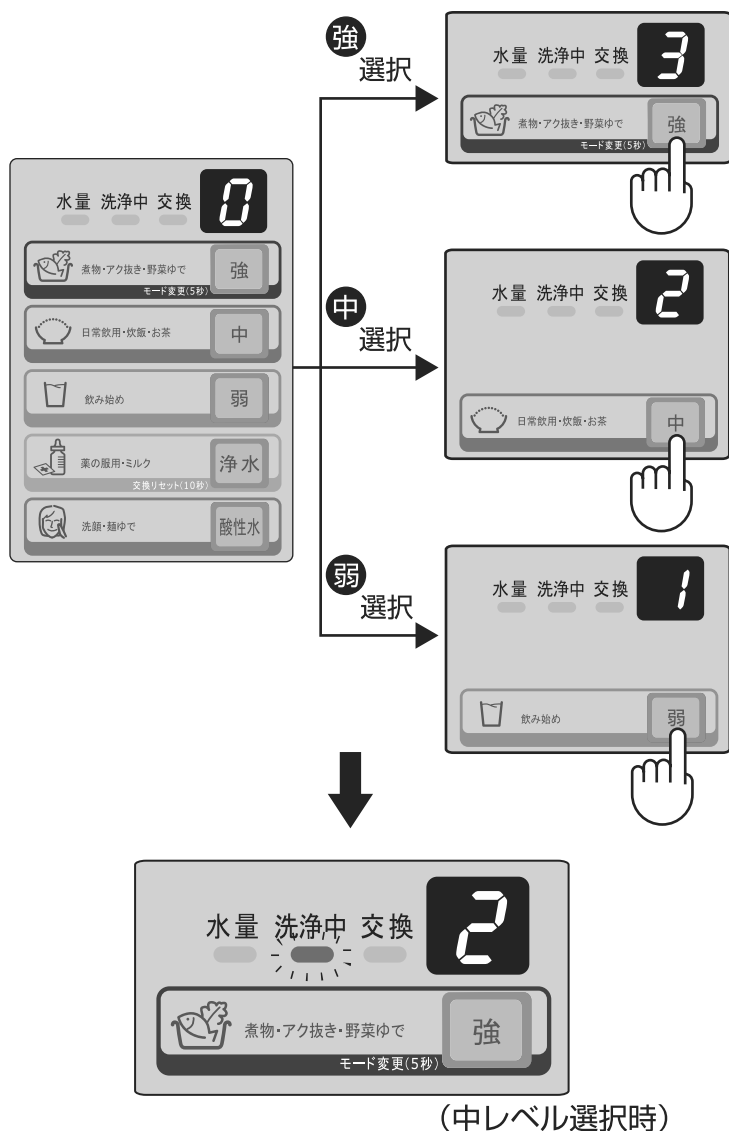
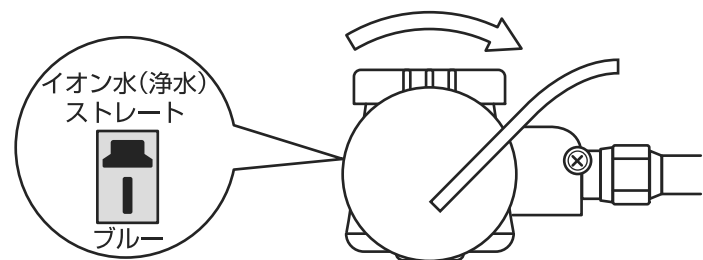
## 酸性水

(飲めません)

**用途** 洗顔(アストリンゼント)  
(pHの目安: pH4.5~pH6.5  
洗顔、洗浄にご利用ください。)

# アルカリイオン水を使う

※毎日の使い始めは30秒以上通水してからご使用ください。



## 1 切換コックのレバーを切換える

- 切換コックのレバーをイオン水（浄水）ストレート（ブルー）に切換えます。

## 2 電解レベルを選択する

- 電解レベル切換ボタンを押してください。「ピッ」という音と同時に選択した電解レベルの数字が表示されます。

### ⚠ 注意



- 初めて飲用される方は、pH値が中性に近いアルカリイオン水（電解レベル「弱」）を少量から飲用し、体調に応じて、pH値、量を調整して飲用してください。アルカリイオン水に不慣れな方がpHの高い水を飲むと、体調を損なうおそれがあります。

## 3 蛇口を開ける

- 洗浄中のランプが点灯し、「ピピッ」と断続音が鳴り、機器内部の排水を行います。（約15秒）音が鳴り終わったら使用できます。※水量が「適正」の場合、水量のランプが点灯します。

### ●水量が「少ない」「多い」の場合



### 水量が「多い」表示の場合

（水量のランプが「早い点滅」）

- ・点滅表示が点灯になるまで蛇口をゆっくりとしぼってください。

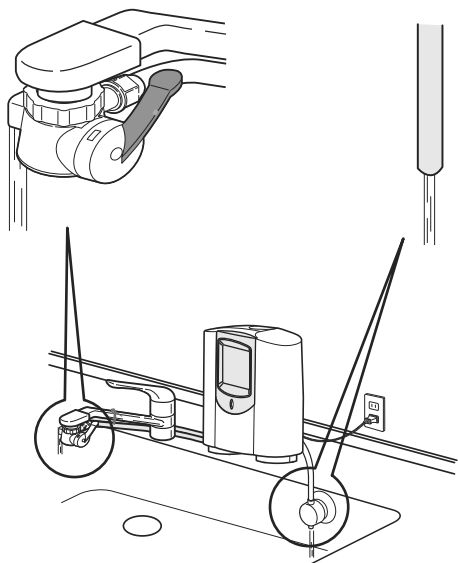
### 水量が「少ない」表示の場合

（水量のランプが「遅い点滅」）

- ・蛇口を全開にしてください。
- ・蛇口を全開にしても同様の場合は、カートリッジ、切換コックの目詰まりの可能性があります。カートリッジを交換するか、切換コックを清掃してください。（27ページを参照）

●アルカリイオン水

●酸性水



⚠ ●酸性水は飲まないでください。



## 4 アルカリイオン水・酸性水を使用する

- 切換コックより吐水される水がアルカリイオン水です。飲用にご使用ください。
- 排水ホースより吐水させる水が酸性水です。アストリンゼント等にご使用ください。（飲まないでください）

### ⚠ 注意



禁止

- 警告音が鳴っている間に吐水される水は飲めません。洗浄された水が混ざるため、体調を損なうおそれがあります。

## 5 蛇口を閉める

- 水量のランプが消灯し、洗浄中のランプが点灯します。

（使用時間が短いときは点灯しません）

※洗浄のランプが点灯しているときは電極の洗浄を行っています。

使用時間に応じた時間で洗浄を行います。

### ⚠ 注意



- 毎日の使い始めは、30秒～2分間程度通水し、捨て水をしてから飲用してください。
- 2日間以上ご使用にならなかった場合は、2分間以上通水し、捨て水をしてから飲用してください。



禁止

- 直接飲用する場合は、pH9.5を適値とし、pH10以上の水は飲まないでください。体調を損なうおそれがあります。また、pHの測定は定期的（1ヶ月に1回以上）に行ってください。
- アルカリイオン水（生成水）、浄水は長期保存しないでください。密閉容器を使用し、常温の場合は1日以内、また冷蔵庫で保存する場合は2日以内にご使用ください。塩素を除去しているため、水が変質し、体調を損なうおそれがあります。



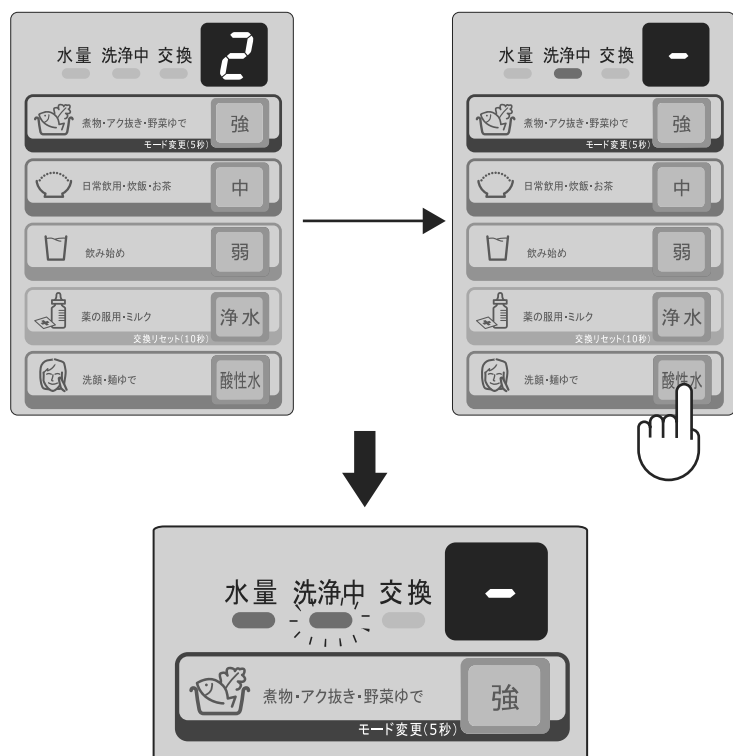
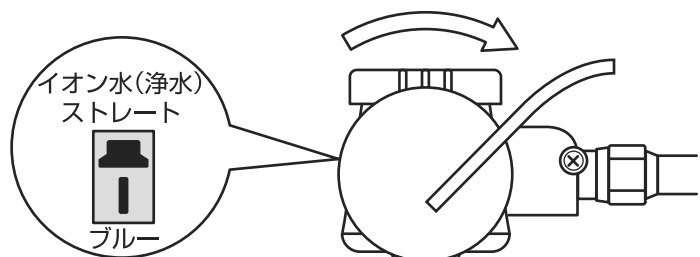
- 酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、速やかに使用を中止して医師に相談してください。

# 酸性水を使う (電極手動洗浄)

※毎日の使い始めは30秒以上通水し、捨て水をしてからご使用ください。

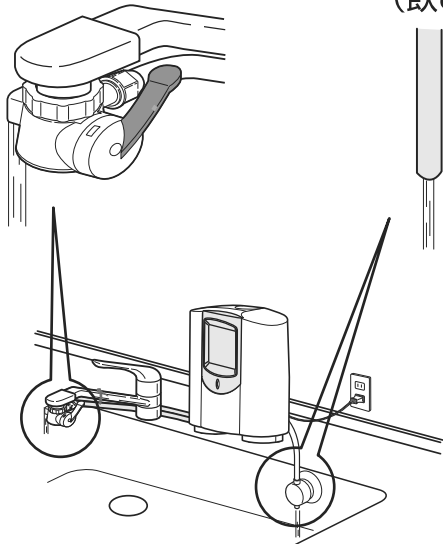
※本器は電解槽の性能を維持するために、定期的に自動洗浄を行っています。アルカリイオン水のpHが出にくくなった場合には、酸性水を選択して手動にて洗浄を行ってください。(数回繰り返すと効果的です)

※硬度の高い地域でご使用になる場合、1日3～5分程度手動洗浄を行ってください。カルシウム等による目詰まりの予防になります。



## ●酸性水

## ●アルカリイオン水 (飲めません)



●酸性水・アルカリイオン水は飲まないでください。

## 1 切換コックのレバーを切換える

- 切換コックのレバーをイオン水 (浄水) ストレート (ブルー) に切換えます。

## 2 酸性水を選択する

- 酸性水ボタンを押してください。「ピッ」という音と同時に「-」が表示され、洗淨中のランプが点灯します。

## 3 蛇口を開ける

- 洗淨中のランプが点灯し、通水中は「ピッ」と断続音が鳴り続きます。約15秒程度、機器内部の排水を行いますので、しばらくしてからご使用ください。
- ※水量が「適正」の場合、水量のランプが点灯します。水量が「少ない」、「多い」の場合は、18ページを参照ください。

## 4 酸性水を使用する

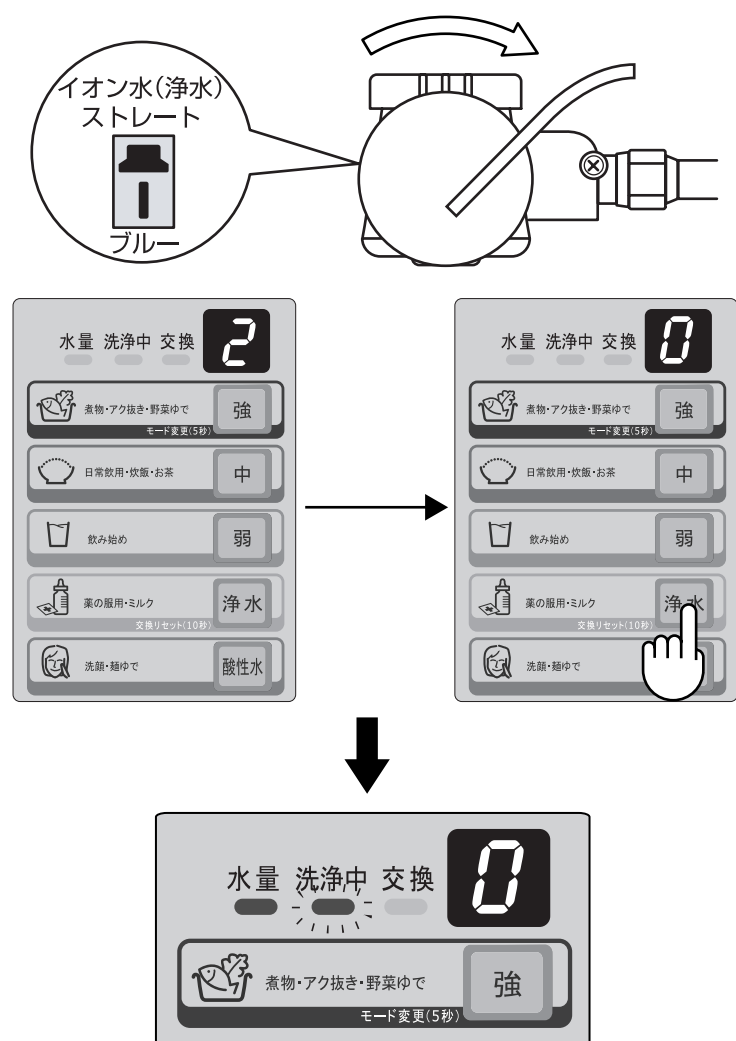
- 切換コックより吐水される水が酸性水です。アストリンゼント等にご使用ください。(飲まないでください)
- 排水ホースより吐水される水がアルカリイオン水です。(飲まないでください)

## 5 蛇口を閉める

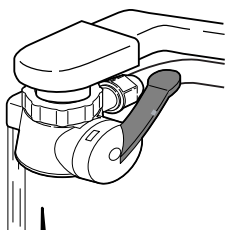
- 水量のランプと、洗淨中のランプが消灯します。
- ※酸性水選択前の電解レンジに戻ります。

# 浄水を使う

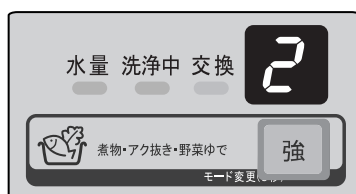
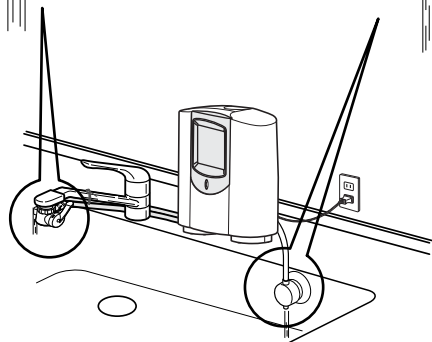
※毎日の使い始めは30秒以上通水し、捨て水をしてからご使用ください。



●浄水



●浄水  
(飲まないでください)



## 1 切換コックのレバーを切換える

- 切換コックのレバーをイオン水(浄水) ストレート(ブルー)に切換えます。

## 2 浄水を選択する

- 浄水ボタンを押してください。「ピッ」という音と同時に「0」が表示されます。

## 3 蛇口を開ける

- 洗浄中のランプが点灯し、「ピピッ」と断続音が鳴り、機器内部の排水を行います。(約10秒(0.5L))音が鳴り終わったら使用できます。  
※水量が「適正」の場合、水量のランプが点灯します。水量が「少ない」、「多い」の場合は、18ページを参照ください。

### ⚠ 注意



禁止

- 警告音が鳴っている間に吐水される水は飲めません。洗浄された水が混ざるため、体調を損なうおそれがあります。

## 4 浄水を使用する

- 切換コックと排水ホースより吐水される水が浄水です。

## 5 蛇口を閉める

- 水量のランプが消灯します。  
※浄水選択前の電解レンジに戻ります。

# pH（アルカリ度）を測定する

●設置時及び、定期的に（1ヶ月に1度以上）pHの測定を行ってください。



1 アルカリイオン水を10～15秒間流す

2 付属のpH試薬セットの5cc容器にアルカリイオン水を入れる

3 pH試薬を1滴入れて、軽く振る

4 明るいところでpH値色別表と見比べる

※原水中に炭酸ガスが多く含まれていると、pHがアルカリ性にならない場合があります。これは炭酸ガスにより、アルカリイオン水中の水酸化物イオンが中和されるためです。電気分解されていますので、そのまま、ご使用ください。

※ご不明な点がございましたら、OSGコンシューマーセンターまで、お問い合わせください。

※直接飲用する場合はpH9.5を適値とし、pH10.0を超えない範囲で飲用してください。

※水質によっては全てのレベル（弱・中・強）で、pHが8.0～9.5の範囲に入らない場合があります。そのときは、以下の処理をしてください。

- ・ pHが低い場合は
  - ①電解レベルを1段階上げる（例：電解レベル「中」→「強」）。
  - ②グリセロリン酸カルシウムを添加する。
- ・ pHが高い場合は
  - ①電解レベルを1段階下げる（例：電解レベル「強」→「中」）。
  - ②浄水を混ぜる。

※水質によってご希望のpHが出ない場合は、「電解モードの設定について」（23ページを参照）に従って電解モードの調整をしてください。

## ⚠注意

●pH試薬は、

- ・ 目に入れたり、飲んだりしないでください。もし誤って目に入れた場合はこすらずに十分に水洗いをし、また誤って飲んだ場合は、水を大量に飲み、医師に相談してください。
- ・ 必ずフタをして乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- ・ 火気に近づけないでください。引火し、火災の原因になることがあります。



禁止

# 電解モードの設定について

- 本器は、電解レベル切換スイッチによる3段階の電解レベル（弱／中／強 18～19ページを参照）とは別に、さらに「定電流電解（表示：1）」、「標準電解（表示：2）」、「強電解（表示：3）」の3段階の電解モードがあり、計9段階の電解レベルを選ぶことができます。  
※「強電解（3）」、「定電流電解（1）」にて水量を少なくした場合は、本体保護のため連続使用ができない場合があります。
- 工場出荷時には「標準電解（2）」モードになっています。電解レベル切換スイッチだけで、ご希望のpHが得られない場合は、下記に従い電解モードを変更してください。

## 電解モードの説明

pHを高くしたい場合は「強電解（3）」に設定してください。pHを低くしたい場合は「標準電解（2）」（工場出荷時）に戻して設定してください。

「強電解（3）」に設定しても、ご希望のpHが得られない場合（例えば、pHを高くしたい場合）は「定電流電解（1）」に設定してください。

※定電流電解モードで水量を少なくすると、水質、水温等により、pH値がpH10を超える場合があります。定期的にpHを確認して（22ページを参照）、pH10を超えない範囲で飲用してください。

標準電解（2）

強電解（3）

低くなる ← pH → 高くなる

定電流電解（1）

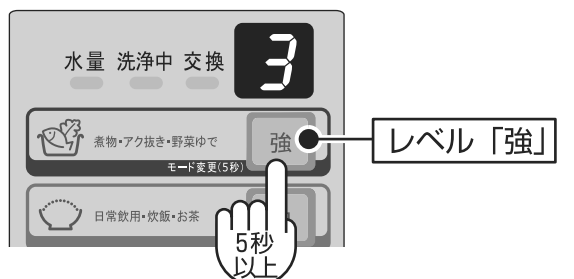
多い (通水量) 少ない

低くなる ← pH → 高くなる

## ⚠注意

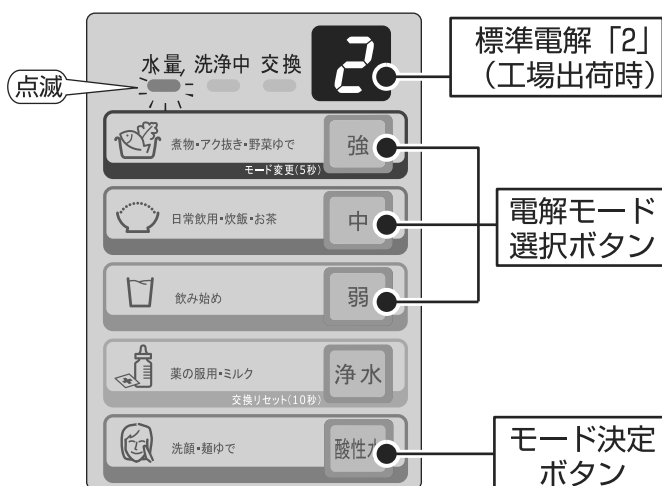
- 直接飲用する場合はpH10を超えない範囲で飲用してください。
- 電解モード選択時に通水させると、モード変更が決定されずに、標準状態に戻ります。  
必ず、モード変更する際は、設定後にモード決定（酸性水）ボタンを押して決定してください。

## 変更手順



「ピッピッピッピロロピロロ」と鳴ったら離す

## 電解モード選択状態



1 水を止めた状態で、レベル「強」を5秒以上押し続ける

2 「ピッピッピッピロロピロロ」という音と同時に水量ランプが点滅したら離す

- 「標準電解（2）」モードの「2」を表示します。（工場出荷時）

3 希望の電解モード選択ボタンを押す

- 「ピッピ」という音と同時に選択したモードが表示します。

### 【強電解（3）モードを選択した場合】



「ピッピッピッ」



標準状態

## 4 モード決定（酸性水）ボタンを押して、選択したモードを決定する

- 「ピッピッピッ」という音と同時に水量ランプが「消灯」し、電解モード選択を終了します。

※決定後は、浄水表示「0」になります。

※強電解モードをお使いの場合は、水質により10分以上連続ではご使用になれない場合があります。

※定電流モードをお使いの場合は、通水量、水質により連続ではご使用になれない場合があります。  
（表示ランプに「A」、「P」等が表示され、警告音が鳴る場合があります）  
その場合は、29ページを参照して、レンジを下げるか、強電解又は標準電解モードでご使用ください。

※設定決定後は、電源プラグを抜いても（停電でも）、電解モードは設定したものになっています。

※水質によっては電解モードを変更しても、ご希望のpH値が得られない場合があります

## 配管洗浄を行う

※水質の硬度が高い地域でご利用の場合、本体内にカルシウムが付着しやすくなります。

●本器は電解通水後に電極洗浄がはたらき、カルシウム等の付着を防止しますが、水質の違いや、1回の使用時間が長い場合が続く時、あるいは1年以上使用している等の様々な条件が重なると電解槽や配管内にカルシウムが付着し、電解性能が低下し適切なpHが得られなくなる場合があります。これを防止し、いつも最良の状態でお使いいただくために、**1年に1回以上**は「配管洗浄剤」（食品添加物のクエン酸）で洗浄を行うことをおすすめします。

●1年以内でも下記の状態になったら洗浄を行ってください。

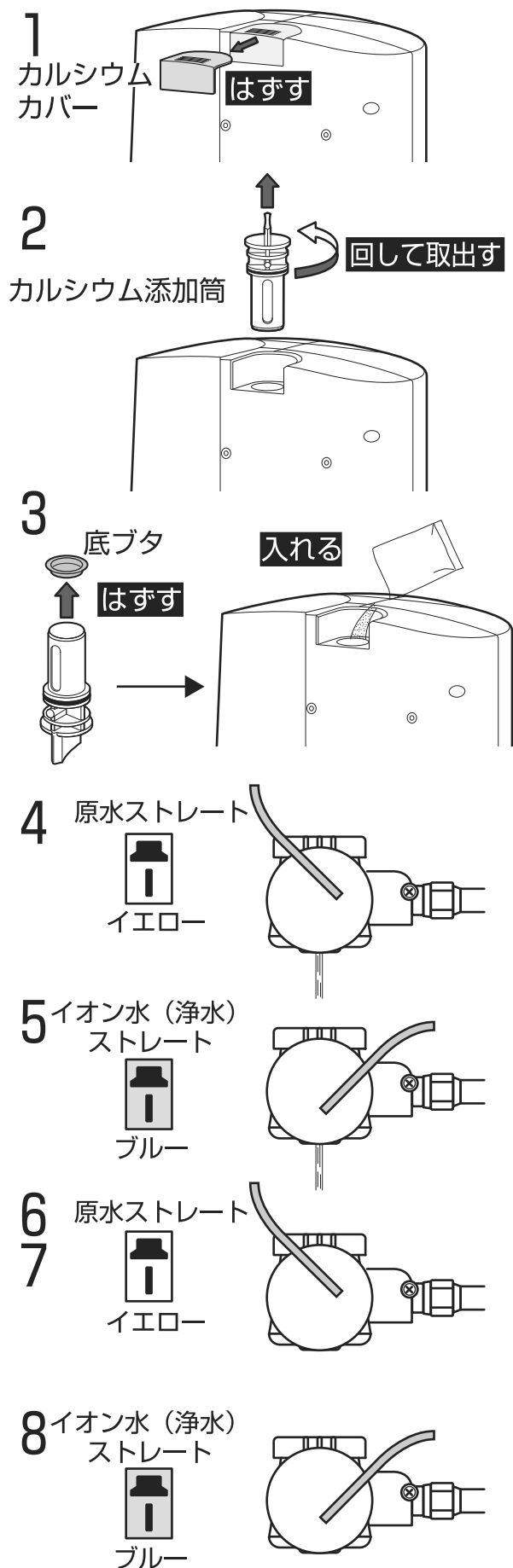
- ・カートリッジ交換時（交換用カートリッジに配管洗浄剤が同梱されています）
- ・つくりたてのアルカリイオン水の中に白い浮遊物（健康に良い炭酸カルシウムです）が見えたら
- ・pHの測定を行った時に、同じレベルで電解しても前回の測定値よりも低くなったら

※カルシウム剤を補充している場合は、カルシウム剤を取り除いてから配管洗浄を行ってください。  
カルシウム剤があると十分に洗浄が行われません。



## 手順

●配管洗浄は約8時間かかります。おやすみ前に行うことをおすすめします。



※カートリッジ交換時以外に配管洗浄を行う場合には、別売品の「配管洗浄剤」を販売店でお求めください。（30ページ参照）

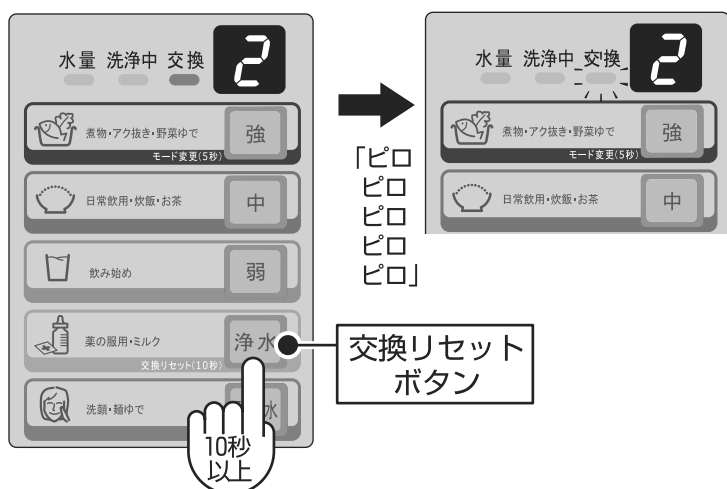
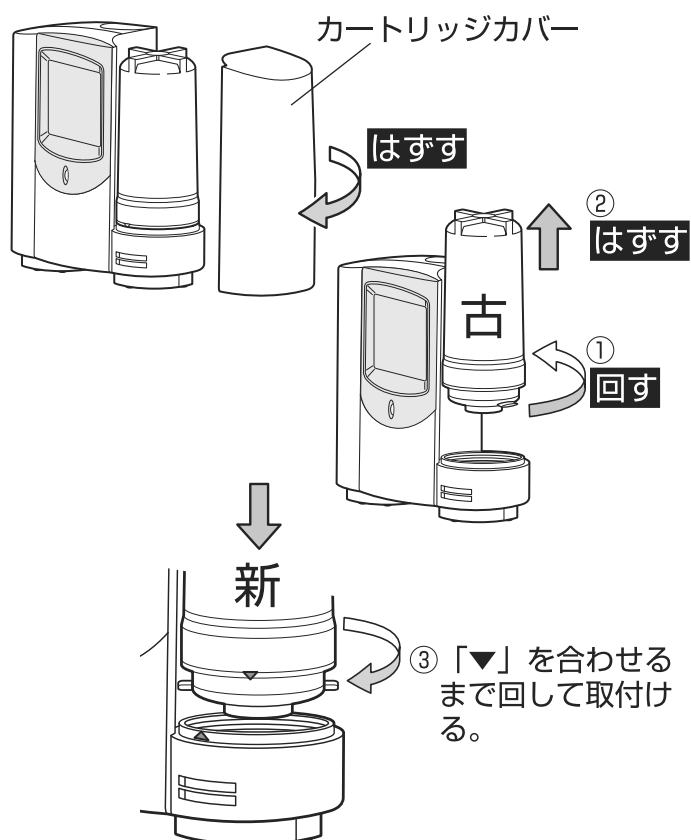
- 1 蛇口を閉め、電源プラグを抜き、カルシウムカバーをはずす  
※電源プラグは必ず抜いてください。故障の原因になります。
  - 2 カルシウム添加筒を左に回して取出す
  - 3 底ボタンをはずし、本体に「配管洗浄剤」を入れ、取りはずした時と逆の手順で本体に取付ける  
※取りはずした底ボタンは、保管してください。
  - 4 切換コックのレバーを「原水ストレート」（イエロー）の状態です道の蛇口を少しだけ開ける
  - 5 蛇口を開けた状態で、切換コックのレバーを「イオン水（浄水）ストレート」（ブルー）に切替える
  - 6 イオン水・浄水吐水口から水が出たら（約10秒後）、蛇口を閉めて、切換コックのレバーを「原水ストレート」（イエロー）に切替える
  - 7 約8時間（一晚）そのままの状態で放置する
- ### 約8時間（一晚）放置後
- ※放置時間が短いと、洗浄剤が溶けきらずアルカリイオン水のpHが上がらない場合があります。
- 8 切換コックのレバーを「イオン水（浄水）ストレート」（ブルー）に切替え、蛇口を全開にして約5分間通水する ※飲めません
  - 9 電源プラグをコンセントに差し込む  
※カルシウム添加筒に底ボタンを取付けてください。

# カートリッジを交換する

※カートリッジの交換は、蛇口を閉めた(止水した)状態で行ってください。



※通水中は「点滅」  
止水中は「点灯」



## 1 カートリッジの交換表示が「点滅」する

●カートリッジ交換表示は、通水中は「点滅」し、止水中は「点灯」します。  
※カートリッジ交換表示前でも、次のような現象が起きはじめたら、カートリッジを交換してください。

1. 水量が著しく少なくなったとき
2. カルキ臭、その他の臭いがするとき

## 2 カートリッジカバーを取りはずす

●本体をおさえて、カートリッジカバーを回すようにはずしてください。

## 3 カートリッジを取りはずす

●反時計回りに回して、上に取りはずしてください。  
※本体をおさえて行ってください。  
※カートリッジから水が落ちますので、注意してください。

## 4 カートリッジを交換する

●新しいカートリッジを取付けてください。  
※カートリッジをはずした状態では、通水しないでください。

## 5 カートリッジ交換表示のリセット

●浄水ボタン（交換リセットボタン）を10秒以上押し続けてください。  
「ピロピロピロピロピロ」という音と同時にカートリッジ交換表示が「消灯」します。  
※交換リセット後、初期通水は約2L（約30秒間）は本体保護のため電気分解されません。（浄水が出ます）

※カートリッジの交換後は、約5～6分浄水を通水して、カートリッジ内の空気を抜いてください。

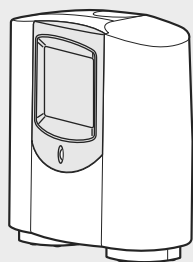
空気が抜けないと

一時的に吐水量が減少する  
イオン水(浄水)に泡が混ざる  
蛇口を閉めても、切換コックの水が止まりにくくなる

※使用済みのカートリッジ(プラスチック製品)は、各自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。

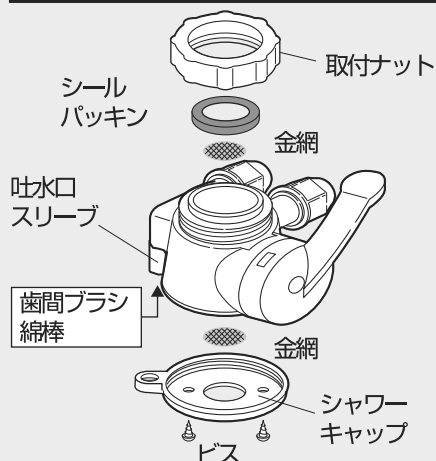
# お手入れのしかた

## 本体のお手入れ



- やわらかいぬれた布やスポンジなどに薄めた中性洗剤をつけて汚れをおとし、洗剤をきれいにふき取ってください。洗剤をつけたままにしておきますと、変形、変色、変質のおそれがあります。
- ※シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶液（溶剤）を使用しますと、変形、変色、変質のおそれがありますのでおやめください。
- ※みがき粉、たわしなどを使用しますと、表面に傷がついたりしますのでおやめください。

## 切換コックのお手入れ



- やわらかいぬれた布やスポンジなどに薄めた中性洗剤をつけて汚れをおとし、水で十分に洗い流してください。
- イオン水（浄水）、または原水ストレート、シャワーを使用し、水の量が少なくなったり、水が飛び散るような出方をすると、カルシウムかゴミが詰まっています。水栓に固定している取付ナットをはずし、シールパッキン下の金網やシャワーキャップをはずして内部の金網を清掃してください。また、イオン水（浄水）吐水口は、吐水口スリーブをはずし、歯間ブラシや綿棒で清掃してください。
- ※シャワーキャップは、ビスを2本はずして、取りはずしてください。（⊕ドライバーが必要です。）

## ホース(抗菌剤入)のお手入れ



- 使用期間や使用環境によりホース内に汚れが付着し臭いがあることがあります。ホースは衛生上の面から、2年に1度は交換をしてご使用ください。

## 長期間使用しないときや凍結のおそれがあるとき

- 1週間以上ご使用にならない場合や、凍結のおそれがあるときは、電源プラグを抜き、「カートリッジを交換する」（26ページを参照）に従って、カートリッジをはずしてカートリッジ内の水を排水し、カートリッジをビニール袋などに入れ密封して冷蔵庫に保管してください。

## 廃棄について

- 消耗品（カートリッジやpH試薬等）、残留物（添加したグリセロリン酸カルシウム等）、並びに寿命の終わった機器及び付属品の廃棄に関しては、各自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。

# 停電・断水したときには

### ■停電時

- 使用中に停電したときは、「浄水」は使用できません。
- 停電復帰後は、通常通り使用できます。
- 設定した電解モード等についても内容は保持しています。

### ■断水時

- 使用できません。
- 使用中に断水した時は、蛇口を閉めてください。
- 断水復帰時は、切換コックのレバーを「原水ストレート」にして、本体には通水せずに配管内の空気や濁った水を流してください。その後、通常通り使用してください。本体に通水すると、カートリッジの寿命が著しく低下します。

# 故障かなと思ったら

- 万一故障かなと思われることがありましたら、修理を依頼される前に以下のことを確認してください。
  - 異常のときや、下記の処置で改善されない場合、下記以外の故障が起きた場合は、ご自身で分解修理は絶対にしないでください。蛇口を閉めて、電源プラグを抜き、販売店またはOSGコンシューマーセンターまでご連絡ください。
- ※一度電源プラグを抜き、再度差し込むと正常に復帰する場合があります。お試しください。

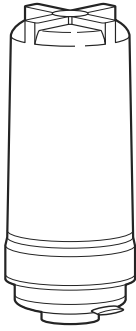
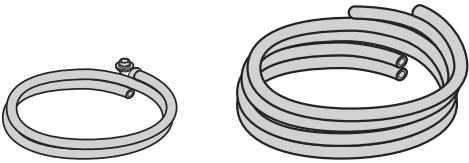

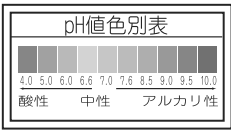

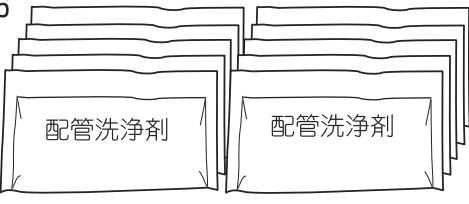
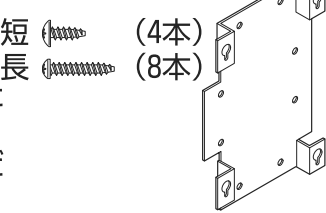
症 状	確 認 と 処 置	処置参照ページ
切換コックの上部から水が漏れる	●切換コックが確実に取付けられているか確認し、再度取付けてください。	P9～P11
	●切換コックのシールパッキンやアダプターのパッキンが入っていない。	
Wホースのホースナット接続部や排水ホースの接続部から水が漏れる	●Wホースが確実に差し込まれていない。または酸性水ホースのOリングにゴミ等が付いているか、確実に取付けられていない。 ⇒ホースを確実に差し込んでください。 ⇒Oリングのゴミ等を除去し、再度取付けてください。	P14～P15
切換コックの圧力警告弁から水が出る	●水圧が高い。 ⇒水道水の元栓をしぼってください。	P12
	●カートリッジが目詰まりしている。 ⇒カートリッジを交換してください。 販売店またはOSGコンシューマーセンターまでご連絡ください。	P26
切換コックの温水防止弁から温水が出る	●温水を流していませんか。 ⇒蛇口を閉め、切換コックを水道水に切り換えてからご使用ください。	P12
アルカリイオン水をpH試薬でテストしても「青」や「紫」にならない	●浄水になっていませんか（浄水ボタンを押している） ⇒電解レベルを弱・中・強のいずれかに設定してください。	P18
	●水道水の炭酸の影響。 ⇒故障ではありません。電気分解はされております。そのままご使用ください。	—
	●排水ホースが折れ曲がっている。	P13～P15
アルカリ度が中性に近くなってきた	●電解槽の電極板や隔膜にカルシウム等が付着していると、思われます ⇒酸性水ボタンを押して、酸性水を数回使用してください。 または、配管洗浄剤を使用して、洗浄を行ってください。	P20 P24～P25
アルカリイオン水がへんな臭いがする	●カートリッジの寿命（カルキ（塩素）臭） ⇒カートリッジを交換してください。 販売店またはOSGコンシューマーセンターまでご連絡ください。	P26
	●カルシウムケースの汚れ。 ⇒取りはずして、お湯で洗ってください。	P16

# 故障かなと思ったら

症 状	確 認 と 処 置	処置参照 ページ
イオン水、浄水の量が少 なくなってきた	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カートリッジが目詰まりしている。 ⇒カートリッジを交換してください。 販売店またはOSGコンシューマーセンターまでご連絡 ください。</li> </ul>	P26
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カルシウムが付着しています。 ⇒切換コックのイオン水・浄水吐水口を清掃してください。</li> </ul>	P27
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●水圧が低いため。 ⇒水圧の低い地域で使用了した場合に起こる症状です。</li> </ul>	—
アルカリイオン水に白い 浮遊物が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カルシウムが混じっている。 ⇒問題はありませんが、気になる場合は電解レベルを下げ てお使いください。 ⇒酸性水ボタンを押して、酸性水を数回使用してください。 または、配管洗浄剤を使用して、洗浄を行ってください。</li> </ul>	P18～P19 P20 P24～P25
アルカリイオン水に泡が 混じる、または細かい泡 により白く濁る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カートリッジ内部の空気が混じっている。 ⇒しばらく通水して、空気を抜いてください。</li> </ul>	—
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電気分解時に発生したガスが混じっている。 ⇒微量な水素ガスや酸素ガスですから問題ありません。 そのままご使用ください。</li> </ul>	—
カートリッジ交換後、イ オン水、浄水の量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新しいカートリッジ内部の空気が抜けていないため。 ⇒しばらく通水(約5～6分)して、空気を抜いてください。</li> </ul>	P26
何も表示しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグが抜けていませんか。 ⇒電源プラグを差し込んでください。</li> </ul>	—
本体に通水すると、水が 温かい	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通水初期は、止水中に室温や本体内の熱により温められた 水が出ることがあります。 ⇒故障ではありません。1～2分水を流してください。</li> </ul>	—
表示ランプが <b>A</b> になり、 警告音が鳴る 『過電流』	<ul style="list-style-type: none"> <li>●水質、環境によっては機器の保護のため電気分解を中止 します。(吐水口からは浄水が出ています) ⇒蛇口を閉め、電解レンジもしくはモードを下げてください。</li> </ul>	P18～P19 P23～P24
表示ランプが <b>P</b> になり、 警告音が鳴る 『過熱』	<ul style="list-style-type: none"> <li>●水質、環境によっては機器の保護のため電気分解を中止 します。(吐水口からは浄水が出ています) ⇒蛇口を閉め使用を中止し、電解レンジもしくはモードを 下げて、約30分お待ちください。 (水質、環境によっては30分以上かかることがあります)</li> </ul>	P18～P19 P23～P24
表示ランプが <b>H</b> になり、 警告音が鳴る 『トランス過熱』	<ul style="list-style-type: none"> <li>●水質、環境によっては機器の保護のため電気分解を中止 します。(吐水口からは浄水が出ています) ⇒蛇口を閉め使用を中止し、約30分お待ちください。 (水質、環境によっては30分以上かかることがあります)</li> </ul>	—
表示ランプが <b>E</b> になり、 警告音が鳴る 『異常』 (止水中も鳴る)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●機器の故障です。 ⇒電源プラグを抜いて、販売店またはOSGコンシューマー センターまでご連絡ください。</li> </ul>	P32

# 別売品

●お買い上げの販売店またはOSGコンシューマセンターまでご連絡ください。

<p><b>交換用カートリッジ HUD-K（消耗品）</b></p> <p>品番：707450 （ヒューマンウォーターDと同じ）</p>  <p>・配管洗浄剤（1包）同梱</p>	<p><b>ホースセット</b></p> <p>品番：707850</p>  <p>抜け止め クリップ</p> <p>排水ホース</p> <p>Wホース</p>
<p><b>pH試薬セット（消耗品）</b></p> <p>品番：49902</p>   <p>・配管洗浄剤（1包）同梱</p>	<p><b>切換コック（アダプター付）</b></p> <p>品番：707970</p>  <p>Aタイプ</p> <p>Bタイプ</p> <p>・切換コックと蛇口取付用のアダプターセットのセット</p>
<p><b>カルシウム剤（消耗品）</b></p> <p>品番：49918</p>  <p>・3g/1包 20包入り</p>	<p><b>酸性口ホルダーセット</b></p> <p>品番：407890</p>  <p>ホルダー</p> <p>ノズル</p>
<p><b>配管洗浄剤（消耗品）</b></p> <p>品番：49956</p>  <p>・10g/1包 10包入り</p>	<p><b>壁掛けセット（オプション）</b></p> <p>品番：707950</p>  <p>短 (4本)</p> <p>長 (8本)</p> <p>※取付けは、販売店またはOSGコンシューマセンターにご依頼ください。</p>

## 保証とアフターサービス

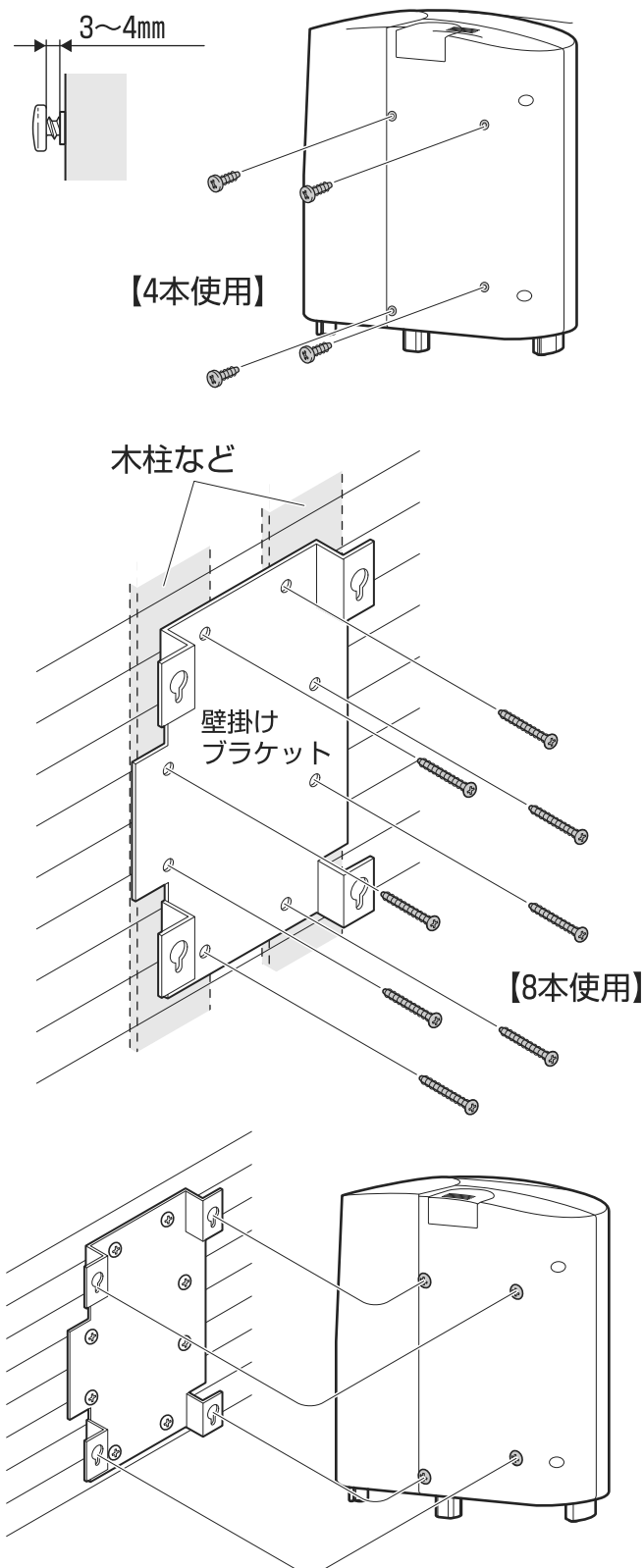
- 保証書の内容のご確認と保管のお願い  
必ず『販売店名及びお買い上げ日』をご確認の上、購入店からお受け取りください。また、内容を良くお読みの上、大切に保管しておいてください。
- 保証期間は1年です。  
正常なご使用状態で保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載事項に基づきお買い求めの販売店で『無償修理』いたします。修理をご依頼されるときは内部機構にさわらず、保証書をお示しの上お買い求めの販売店にお申し出ください。 ※但し、消耗品は保証対象外です。
- 保証期間経過後の修理について  
お買い求めの販売店にご相談くだされば、機構が維持できるよう修理いたします。この場合、有償となりますのでご了承ください。
- 補修用性能部品の保有期間について  
本器の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は生産打ち切り後6年です。
- お問い合わせ・ご質問は・・・  
アフターサービスについての詳細、その他製品に関するお問い合わせやご質問がございましたら、お買い上げの販売店またはOSGコンシューマセンターへお申し出ください。

# 壁掛け設置のしかた (オプション品)

## ⚠ 注意

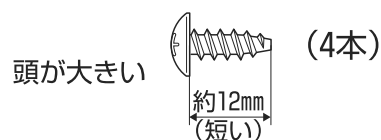


- 壁掛けでご使用する場合、取付け工事は必ず販売店またはOSGコンシューマーセンターにご依頼ください。  
ご自身で行なうと本体落下など、事故の原因になることがあります。  
(合板や軟らかな壁面には取付けられません)



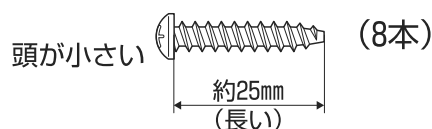
## 1 本体へネジを取付ける

- 本体裏側の穴 (4ヶ所) に、付属のネジ「短」 (トラスネジ: 約12mm) を取付けてください。



## 2 壁に壁掛けブラケットを取付ける

- 壁内の木柱などに合わせて、壁掛けブラケットの穴 (8ヶ所) を付属のネジ「長」 (木ネジ: 約25mm) で取付けてください。  
※本体が水平になるように取付けてください。



## 3 本体を設置する

- 本体裏側に取付けたネジを壁掛けブラケットに引っ掛けてください。  
※本体に取付けたネジが、確実にブラケットに固定されていることを確認してください。

## ご注意

下記のいずれかに該当する場合は、壁掛けの設置はおやめください。

1. 壁が平面でない場合
2. 付属のネジが打ち込めない場合
3. 壁面の状態が悪く、ブラケットがはずれるおそれがある場合

# 定格・仕様

商品名		ヒューマンウォーター HU-88
電源		AC 100 V 2.5 A 50/60 Hz
消費電力		250 W (最大) 約 7.4 W (待機時)
類別		機械器具 83 医療用物質生成器
一般的名称		連続式電解水生成器
医療機器認証番号		21700BZZ00195000 <管理医療機器>
本体	寸法	幅 290 mm × 奥行 146 mm × 高 330 mm
	重量	約 7.5 kg (満水時)
給水仕様		切換コック接続 3段階切換式
電解方式		連続式電解方式 (流量センサ内蔵)
連続使用最高水温		35 ℃
連続使用最高水圧		0.5 MPa
電解 (アルカリ 選択時)	出水量 (0.1 MPa)	アルカリイオン水：約 3.0 L/分、 酸性水：約 1.0 L/分
	吐水比率	アルカリイオン水：酸性水 (2.5～)3 : 1
	電解レベル	標準：3段階 (電解モード3段階) 計9段階
	連続使用 可能時間	約 30 分 (標準) 約 10 分 (強電解(3)モード設定時)
	電極洗浄	自動逆電洗浄 (電解時間に応じた洗浄)
	電解槽寿命	約 800 時間 (イオン水生成時、洗浄時の累積電解時間)
ろ過流量 (0.1 MPa)		約 4.0 L/分
使用可能な最小動水圧		0.1 MPa
浄水	ろ材の種類	活性炭、 中空糸膜
	浄水能力 <sup>注1</sup>	遊離残留塩素 総ろ過流量 15,000 L
		濁り 総ろ過流量 24,000 L
		総トリハロメタン 総ろ過流量 6,000 L
		溶解性鉛 総ろ過流量 6,000 L
		CAT (農薬) 総ろ過流量 6,000 L
		2-MIB (カビ臭) 総ろ過流量 6,000 L
	ろ材の 取換時期 の目安 <sup>注2</sup>	1日約41L使用した場合 約12ヶ月 (遊離残留塩素) (除去対象物質によって、交換時期は異なります。 また、使用水量、水質によって交換時期の目安 が短くなることがあります)
カルシウム添加		強制溶解型添加方式 添加筒内蔵 (電解補助剤)
保護装置		電流ヒューズ 6.3 A (内蔵)
製造業者		株式会社 ニチデン 埼玉県川越市大字下松原字鶴見野665-2

注1：家庭用浄水器試験方法 (JIS S 3201) に準拠した試験で除去率80%の値。濁りについては、ろ過流量50%の値。

注2：本器の性能を維持するために、1年に1回のカートリッジ交換が必要です。

●お問い合わせは、OSGコンシューマーセンターまでご連絡ください。

OSGコンシューマーセンター



0120-065-631

製造販売業者

株式会社 OSGコーポレーション

東京営業本部

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町2丁目3番2号  
(セントピアビル9階)

大阪本社

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目26番3号 (OSG本社ビル)



浄水器  
協会会員



WQA アメリカ  
水質協会会員



アルカリイオン水の水質  
最新情報が  
ご覧いただけます。  
AAWWA Association of  
Water Apparatus  
アルカリイオン整水器  
協議会会員

(財)機能水研究振興財団 賛助会員

日本機能水学会 賛助会員

本書の内容は2010年12月現在のものです。

Printed in Japan



## 挿絵の内容（誤記）について

このたびは、アルカリイオン整水器 ヒューマンウォーター（HU-88）をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本製品に同梱いたしております取扱説明書に誤記・修正がございますので、本書面にて訂正させていただきます、お詫びいたします。何卒ご配慮のほどお願いいたします。

### ●取扱説明書の誤記内容について

- ・該当ページ 21ページ
- ・該当項目 挿絵の内容



訂正



### ※取扱説明書の訂正

- ・該当挿絵 酸性水ボタンを押す表現になっている。

## 2 浄水を選択する

- 浄水ボタンを押してください。「ピッ」という音と同時に「0」が表示されます。



2010/Dec

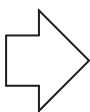
## 挿絵の内容（誤記）について

このたびは、アルカリイオン整水器 ヒューマンウォーター（HU-88）をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本製品に同梱いたしております取扱説明書に誤記・修正がございますので、本書面にて訂正させていただきます、お詫びいたします。何卒ご配慮のほどお願いいたします。

### ●取扱説明書の誤記内容について

- ・該当ページ 21ページ
- ・該当項目 挿絵の内容



訂正



### ※取扱説明書の訂正

- ・該当挿絵 酸性水ボタンを押す表現になっている。

## 2 浄水を選択する

- 浄水ボタンを押してください。「ピッ」という音と同時に「0」が表示されます。



2010/Dec